

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 14 日

要請番号(JL 024 - 09 - B - 13)

調査者名: 藤本 抄越理

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 助産師 指導科目	○新規	●2年	1	22 / 2
	職種(英) Midwifery 指導科目(英)	●交替	○1年	2	22 / 3
		3代目	○ヶ月	3	/

プログラム番号・名 024000000002 プロジェクト名 母子保健改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) ビエンチャン市保健局(活動先はサイタニー郡病院) (英語) Department of Public Health, Vientiane Capital
	3) 任地 ビエンチャン市チャンタブリー郡 首都(ビエンチャン市内)から 北 方向 1 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都ビエンチャン市内の全9郡の保健医療行政を管轄する。母子保健課、プライマリーヘルスケア課、感染症対策課、伝統薬課、統計課など全17のセクションがある。活動先となるサイタニー郡はビエンチャン市内から南部約25キロに位置しており、2006年9月の同プロジェクトの開始当初から対象郡として初代隊員が配置され、現在はヘルスセンター3箇所、7村を対象として、プロジェクト活動が展開されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボランティアで構成されている「地域母子保健改善プロジェクト」は、首都ビエンチャン市の5郡を対象とし、市保健局及び郡病院の医療職者と協力し、ヘルスセンタースタッフ、伝統的産婆、村落保健ボランティア等の能力強化を行い、草の根レベルでの母子保健の改善を目指している。同プロジェクトは2006年9月から2011年8月まで実施予定であり、当要請の隊員はプロジェクト終了までプロジェクト活動を行うとともに、プロジェクト活動の実績をまとめ、関係者と協力してプロジェクト活動の評価を行うことも期待される。なお、プロジェクト終了後も引き続きプロジェクト活動のフォローを含め活動先の郡において母子保健改善に取り組む。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 郡スタッフとの協力下においてプロジェクトデザインに基づいた郡レベルでの活動計画の立案及び実施 2. サイタニー郡における地域巡回型活動の実施 3. 伝統的産婆、村落保健ボランティア、ヘルスセンタースタッフ等に対する活動支援及び指導の実施(トレーニング、活動モニタリング、技術移転など) 4. 地域レベルでの健康教育活動、子供の健康診断、妊婦健診の推進など地域母子保健向上に関する活動を展開する 5. プロジェクトメンバーである隊員と協力し、局・郡病院・ヘルスポスト・村間の連携促進を図る なお、同プロジェクトメンバーは6名であるが、それぞれ活動先の郡は異なる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ドップラー、健康診断用の体重計、身長計、血圧計、聴診器、メジャー、紙芝居やポスター等の健康教育教材		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保健局母子保健課: 課長(女性・医師・40代)、スタッフ(女性・医師・40代・プロジェクト担当) サイタニー郡病院: 母子保健課課長(女性・医師・50代)、メディカルアシスタント1名	5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 母子保健の活動であるため。	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概況 気候(亜熱帯) 気温(10~35℃) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)
電位 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 14日

要請番号(JL 024 - 09 - B - 14)

調査者名: 藤本 抄越理

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 助産師 指導科目	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	職種(英) Midwifery 指導科目(英)			2	22 / 3
	3			/	

プログラム番号・名 0240000000002 プロジェクト名 母子保健改善

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
(受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) ビエンチャン市保健局(活動先はナーサイトン郡病院)
(英語) Department of Public Health, Vientiane Capital

3) 任地 ビエンチャン市チャンタプリー郡
首都(ビエンチャン市内)から 北 方向 1 Km
主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
首都ビエンチャン市内の全9郡の保健医療行政を管轄する。母子保健課、プライマリーヘルスケア課、感染症対策課、伝統薬課、統計課など全17のセクションがある。活動先となるナーサイトン郡はビエンチャン市内から北部17キロに位置しており、2007年に対象郡として追加され、2008年9月から初代隊員が配置されている。現在はヘルスセンター2箇所及び6村を対象として、プロジェクト活動が展開されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
ボランティアで構成されている「地域母子保健改善プロジェクト」は、首都ビエンチャン市の5郡を対象とし、市保健局及び郡病院の医療職者と協力し、ヘルスセンタースタッフ、伝統的産婆、村落保健ボランティア等の能力強化を行い、草の根レベルでの母子保健の改善を目指している。同プロジェクトは2006年9月から2011年8月まで実施予定であり、当要請の隊員はプロジェクト終了までプロジェクト活動を行うとともに、プロジェクト活動の実績をまとめ、関係者と協力してプロジェクト活動の評価を行うことも期待される。なお、プロジェクト終了後も引き続きプロジェクト活動のフォローを含め活動先の郡において母子保健改善に取り組む。

2) 期待される具体的業務内容
1. 郡スタッフとの協力下においてプロジェクトデザインに基づいた郡レベルでの活動計画の立案及び実施
2. ナーサイトン郡における地域巡回型活動の実施
3. 伝統的産婆、村落保健ボランティア、ヘルスセンタースタッフ等に対する活動支援及び指導の実施(トレーニング、活動モニタリング、技術移転など)
4. 地域レベルでの健康教育活動、子供の健康診断、妊婦健診の推進など地域母子保健向上に関する活動を展開する
5. プロジェクトメンバーである隊員と協力し、局・郡病院・ヘルスポスト・村間の連携促進を図る
なお、同プロジェクトメンバーは6名であるが、それぞれ活動先の郡は異なる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
分娩台、トラウベ、聴診器、ドップラー、血圧計、体重計、身長計、メジャー、紙芝居やポスター等の健康教育教材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保健局母子保健課:課長(女性・医師・50代)、スタッフ(女性・医師・40代・プロジェクト担当) ナーサイトン郡病院:母子保健課課長(女性・メディカルアシスタント・50代)、医師1名、看護師5名	5) 業務使用言語 ◎ ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	-------------------------------------	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
経験理由: 母子保健の活動であるため。
理由: 母子保健の活動であるため。
理由: 村落巡回に必要なため。

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輜 ◎単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯) 気温(10~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 14 日

要請番号(JL 024 - 09 - B - 15)

調査者名: 藤本 抄越理

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 助産師	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Midwifery			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0240000000002 プロジェクト名
母子保健改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) ビエンチャン市保健局(活動先はサイセッター郡病院) (英語) Department of Public Health, Vientiane Capital
	3) 任地 ビエンチャン市チャンタプリー郡 首都(ビエンチャン市内)から 北 方向 1 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都ビエンチャン市内の全9郡の保健医療行政を管轄する。母子保健課、プライマリーヘルスケア課、感染症対策課、伝統薬課、統計課など全17のセクションがある。活動先となるサイセッター郡はビエンチャン市内から約8キロに位置しており、2007年に対象郡として追加され、2009年1月から初代隊員が配置されている。現在は対象ヘルスセンター及び対象村の選定調査を実施しており、プロジェクト活動が展開されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボランティアからなる「地域母子保健改善プロジェクト」は、首都ビエンチャン市の5郡を対象とし、郡病院で妊婦健診や分娩介助に関する助言を行うなど郡病院スタッフの能力強化を進めるとともに、ヘルスセンタースタッフ、伝統的産婆、村落保健ボランティア等の活動支援および指導を行い、草の根レベルでの母子保健の改善を目指している。同プロジェクトは2011年8月まで実施予定であり、当要請の隊員はプロジェクト活動を行うとともに、プロジェクト活動の実績をまとめ、関係者と協力してプロジェクト活動の評価を行うことも期待される。なお、プロジェクト終了後も引き続き活動のフォローを含め活動先の郡において母子保健改善に取り組む。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 妊婦検診や分娩介助等母子保健に関して、郡病院母子保健課スタッフへの助言及び活動支援 2. 郡スタッフとの協力下においてプロジェクトデザインに基づいた郡レベルでの活動計画の立案及び実施 3. サイセッター郡における地域巡回型活動の実施 4. 伝統的産婆、村落保健ボランティア、ヘルスセンタースタッフ等に対する活動支援及び指導の実施 5. 地域レベルでの健康教育活動、子供の健康診断、妊婦健診の推進など地域母子保健向上に関する活動を展開する 6. プロジェクトメンバーである隊員と協力し、局・郡病院・ヘルスポスト・村間の連携促進を図る なお、同プロジェクトメンバーは6名であるが、それぞれ活動先の郡は異なる。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 血圧計、体重計、メジャー、トラウベ、聴診器、(ドップラー)、ポスターなどの健康教育教材。妊婦健診や分娩時に必要最小限の物品は利用可能。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保健局母子保健課:課長(女性・医師・50代)、スタッフ(女性・医師・40代・プロジェクト担当) サイセッター郡病院:母子保健課課長(女性・医師・40代)、看護師1名(女性・30代)	5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	-------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 母子保健の活動であるため。
	・助産師	理由: 母子保健の活動であるため。
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(10~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 14日

要請番号(JL 024 - 09 - B - 16)

調査者名: 藤本 抄越理

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 助産師 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Midwifery 指導科目(英)			2	/
				3	/
				年 月 日 から	

プログラム番号・名 0240000000002 プロジェクト名
 母子保健改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) ビエンチャン市保健局(活動先はシーコッタポーン郡病院) (英語) Department of Public Health, Vientiane Capital
	3) 任地 ビエンチャン市チャンタブリー郡 首都(ビエンチャン市内)から 北 方向 1 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都ビエンチャン市内の全9郡の保健医療行政を管轄する。母子保健課、プライマリーヘルスケア課、感染症対策課、伝統薬課、統計課など全17のセクションがある。活動先となるシーコッタポーン郡はビエンチャン市内から約5キロに位置して、2007年に対象郡として追加され、2009年1月から初代隊員が配置されている。病院の管轄地域には少数民族も多く住んでおり、支援が必要とされている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボランティアで構成されている「地域母子保健改善プロジェクト」は、首都ビエンチャン市の5郡を対象とし、市保健局及び郡病院の医療職者と協力し、ヘルスセンタースタッフ、伝統的産婆、村落保健ボランティア等の能力強化を行い、草の根レベルでの母子保健の改善を目指している。同プロジェクトは2006年9月から2011年8月まで実施予定であり、当要請の隊員はプロジェクト終了までプロジェクト活動を行うとともに、プロジェクト活動の実績をまとめ、関係者と協力してプロジェクト活動の評価を行うことも期待される。なお、プロジェクト終了後も引き続きプロジェクト活動のフォローを含め活動先の郡において母子保健改善に取り組む。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 郡スタッフとの協力下においてプロジェクトデザインに基づいた郡レベルでの活動計画の立案及び実施 2. シーコッタポーン郡における地域巡回型活動の実施 3. 伝統的産婆、村落保健ボランティア、ヘルスセンタースタッフ等に対する活動支援及び指導の実施(トレーニング、活動モニタリング、技術移転など) 4. 地域レベルでの健康教育活動、子供の健康診断、妊婦健診の推進など地域母子保健向上に関する活動を展開する 5. プロジェクトメンバーである隊員と協力し、局・郡病院・ヘルスポスト・村間の連携促進を図る なお、同プロジェクトメンバーは6名であるが、それぞれ活動先の郡は異なる。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 分娩台、はさみ、トラウペ、インファントウォーマー、紙芝居やポスター等の健康教育教材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保健局母子保健課: 課長(女性・医師・50代)、スタッフ(女性・医師・40代・プロジェクト担当) シーコッタポーン郡病院: 母子保健課課長(女性・医師)、メディカルアシスタント1名、基礎レベル看護師3名	5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 母子保健の活動であるため。
	・助産師	理由: 母子保健の活動であるため。
	・小型自動二輪以上	理由: 村落巡回に必要なため。

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車		P	X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(10~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 8月 10日

要請番号(JL 045 - 09 - B - 15)

調査者名: 松本智加子

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 助産師	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Midwifery 指導科目(英)			3	22 / 3
				年 月 日	から

プログラム番号・名: 基礎的社会的サービス(FFN)基盤維持支援プログラム
 プロジェクト名:

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 南ゴビ県庁 (受入機関名)(英語) Umnu Govi Province Office
	2) 配属先名 (日本語) 南ゴビ総合病院 (英語) Umnu Govi General Hospital
	3) 任地 南ゴビ県ダランザトガド 首都(ウランバートル)から 南 方向 570 Km 主要都市(ダランザトガド)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 病床数142床、職員156名(医師40名、看護師・看護助手86名など)で構成される県立総合病院。年間入院患者数約6000人、年間手術件数約1500件。年間予算は7億2千万Tg(約7千万円)。他の機関からの援助は現在のところなし。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南ゴビ県において中核となっている総合病院であるが、遠隔地であるため大都市にある病院と異なり、セミナー参加や技術を学ぶ等の技術力向上の機会が少ない。産婦人科病棟も同様であり、技術力を伸ばしたいと思いつつもその機会に恵まれていない。分娩時ではなく、産前・産後の妊婦・褥婦へのケアや未熟児・新生児へのケアについて現場の助産師や看護師に指導していただくことが望まれている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 助産師への技術・知識の指導 2. 産前・産後の妊婦・褥婦へのケアに関する指導 3. 未熟児・新生児のケアに関して指導及び勉強会などを行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 保育器・聴診器・骨盤計・酸素ボンベなど基本的な医療用具		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 院長 40代女性 産婦人科長(医師) 40代女性 産婦人科看護主任 30代女性	5) 業務使用言語 ◎ モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V^N:) □ (V^N:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経歴 実務経験 3年以上 理由: 業務遂行上必須	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、X:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概況 気候(大陸性気候) 気温(-25~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 地域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 12 日

要請番号(JL 048 - 09 - B - 17)

調査者名: 遠藤 のり子

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ブータン	職種 助産師 指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Midwifery 指導科目(英)			2	22 / 2	
				3	/	

プログラム番号・名 0480000000009 プロジェクト名
 保健医療サービス改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) ジャカル病院地域保健課 (英語) Community Health Unit, Jakar Hospital
	3) 任地 ブムタン県ジャカル 首都(ティンブー)から 東 方向 257 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 10 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当病院は1990年に設立された県病院で、ベッド数40床、医師数2名、看護師数12名、臨床検査技師数2名、放射線技師数2名である。各県立病院には地域保健課があり、母子保健サービスを提供、地域レベルで女性や乳幼児を対象としたヘルスケアを行っている。JICAは1995年から2007年までUNICEFを通じて予防接種ワクチンの供与等を実施した。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンは山国であるため、病院へ通院して妊婦検診や出産を行う女性は限られる。地域保健課は通院による妊婦検診、家族計画、乳幼児への予防接種、栄養指導、学校生徒の定期体重・身長測定(1年に2回)などを行っているが、ジャカル近郊の4ヶ所(Out Reach Clinic)に月1回、検診・栄養指導のため巡回指導で訪問し、遠隔地における母子保健サービスを提供している。当課には常時3名担当するが、病院に勤務する助産師が当課・外来・病棟をローテーションで回る。隊員はローテーションには入らず当課勤務となる。
	2) 期待される具体的業務内容 ・地域保健課において、同僚と共に妊婦検診・栄養指導・乳幼児への予防接種・家族計画等の業務を行う。業務をしながら、同僚に母子保健に関する知識や検診における技術指導などを実施する。勤務時間は9:00~16:00。 ・ジャカル近郊4ヶ所の村を月1回巡回し、母子保健サービスを提供する。 ・通常は病院に隣接した地域保健課での勤務であるが、緊急時で人手が足りない場合は(日中に限る)病院産婦人科における分娩を補助する場合もある。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 血圧計、身長計、体重計等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚はローテーションで3名態勢。準看護師助産師および保健助手。	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (ﾊﾞﾙ:) <input type="checkbox"/> (ﾊﾞﾙ:)
---	--	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・性別 女性 性別理由: ブータンでは助産師は女性が従事するため 学歴理由:
	・経歴 実務経験 2年以上 経歴理由: 妊産婦に指導するため
	・助産師 理由: 妊婦検診や分娩に立ち会うため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(0~30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 12 日

要請番号(JL 048 - 09- B - 18)

調査者名: 遠藤 のり子

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 助産師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Midwifery			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0480000000009 プロジェクト名
 保健医療サービス改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) タシガン病院地域保健課 (英語) Community Health Unit, Trashigang Hospital
	3) 任地 タシガン 首都(ティンブー)から 東 方向 550 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 30 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当病院は2003年に設立された基礎保健施設(BHU)であり、ベッド数10床、医師1名、看護師6名、臨床検査技師2名、薬剤師1名である。当病院内に地域保健課があり、母子保健サービスを提供、地域レベルで女性や乳幼児を対象としたヘルスクエアを行っている。JICAは1995年から2007年までUNICEFを通して予防接種ワクチンの供与等を実施した。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンは山国であるため、病院へ通院して妊婦検診や出産を行う女性は限られる。地域保健課は通院による妊婦検診、家族計画、乳幼児への予防接種、栄養指導、学校生徒の定期体重・身長測定(1年に2回)などを行っているが、タシガン近郊の3ヶ所(Out Reach Clinic)に月1回、検診・栄養指導のため巡回指導で訪問し、遠隔地における母子保健サービスを提供している。徒歩で片道2時間ほどかかる地域への巡回となる。当課には保健助手2名が勤務する。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・地域保健課において、同僚と共に妊婦検診・栄養指導・乳幼児への予防接種・家族計画等の業務を行う。業務をしながら、同僚に母子保健に関する知識や検診における技術指導などを実施する。勤務時間は9:00~16:00。・バジョー近郊3ヶ所の村を月1回巡回し、母子保健サービスを提供する。・通常は病院に隣接した地域保健課での勤務であるが、緊急時で人手が足りない場合は(日中に限る)病院産婦人科における分娩を補助する場合もある。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 血圧計、身長計、体重計等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 助産師5名、看護助手3名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (L・N:) □ (L・N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性	性別理由: 助産師は女性が従事するため
	・経験 実務経験 2年以上	学歴理由: 経験理由: 妊産婦に助言するため
	・助産師	理由: 妊婦検診や分娩に立ち会うため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(0~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 15日

要請番号(JL 060 - 09 - B - 15)

調査者名: 灘 政博

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 助産師 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Midwifery 指導科目(英)			2	22 / 3
	3			/	

プログラム番号・名 0600000000003 プロジェクト名 人々の健康改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 保健人口省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Population

2) 配属先名 (日本語) ダマウリ病院
 (英語) Damauli Hospital

3) 任地 タナフ郡ダマウリ
 首都(カトマンズ)から 西 方向 160 Km
 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ダマウリは人口約2万の郡都。配属先は隣接するタナフ郡保健事務所(DHO)管轄の郡病院で、46の村からの患者を受け入れる地域基幹病院である。ベッド数25。産婦人科のほか、救急外来、内外科、検査室などあり。外来患者数は100名/日、出産件数は50件/月。重症の患者はポカラや首都の病院に転送されることが多い。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先の産婦人科には5名のトレーニングを受けたバース・アテンダント(SBA)が従事している。月の出産件数も多く、経験は充分であるが、異常分娩時などの対応には未だ技術的にも不十分な事や、マネージメント面の管理改善も必要な事から、それらの指導を目的としてボランティアの要請があった。また、当郡は山間地が多く、病院へのアクセスが悪いため、2つのプライマリー・ヘルスセンター(PHC)や村のヘルスポストでの出産も多い。PHCやヘルスポストのスタッフの技術は低いことから、ボランティアにはDHOと調整の上、それらの医療スタッフの指導も求められる。

2) 期待される具体的業務内容
 1. ボランティアの日本における助産師経験と配属先スタッフの経験をお互いにシェアすることにより、より良い助産サービスを提供する。
 2. 病院スタッフに対し助産技術向上の為の指導、アドバイスをを行う。
 3. 病院・産婦人科の各管理面の改善を行う。
 4. DHO管轄のPHC、ヘルスポストの医療スタッフの指導を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 基礎的な出産に対応する機材は揃っている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医師4名、スタッフナース2名、SBA5名(20~40歳代女性)、補助助産師(ANM) 2名 PHC及びヘルスポストによってはSBA資格のスタッフも一部いる。	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--------------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 管理面も指導するため経験が必要
 ・助産師 理由: 指導上必要な資格
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(3-35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号(JL 060 - 09 - B - 25)

調査者名: 灘 政博

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 助産師 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Midwifery 指導科目(英)			2	22 / 3
				3	/
年 月 日 から					

プログラム番号・名 06000000000003 プロジェクト名 人々の健康改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 保健人口省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Population

2) 配属先名 (日本語) バラビセパブリックヘルスセンター
 (英語) Barabise Public Health Center (PHC)

3) 任地 シンドパルチョーク郡バラビセ
 首都(カトマンズ)から 北東 方向 100 Km
 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 バラビセは首都カトマンズと中国チベットを結ぶ道路沿いに位置し、中国との貿易で発展している。郡全体の人口は約10万人である。パブリックヘルスセンター(PHC)の管轄地域には25の村があり、6つの派出所(Sub Health Post)を有している。PHCには外来患者室、出産室、X線室、検査室などの設備は整っている。又、定期的に各村のヘルスボランティアを集め、ワークショップを開催している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同PHCにおける月間の出産数は30件である。これに派出所での出産を合わせてもPHC管轄地域全体の出産件数の20%であり、他は自宅出産である。6つの派出所のうち2ヶ所は公共の交通機関も無い遠隔地であり、自宅出産時の異常分娩には対処出来ず、地域の妊産婦死亡率は10万人当たり281人と高い数字である。かかる状況を改善し、SBA(熟練助産者)の促進、異常分娩時の対応の指導、又、各村での母子健康改善などのプログラムを実施することにより、妊産婦死亡率の低減を図る為、ボランティア派遣の要請があがった。

2) 期待される具体的業務内容
 1) 異常分娩時の基礎的な対応の指導
 2) SBA促進の為のプログラムの実施
 3) 地域保健ボランティアと協力し、各村での妊婦健診、出生後健診(ANC/PNC)の実施
 4) PHCスタッフ及び地域保健ボランティアと協力し妊産婦死亡率低減の為のプログラムの実施

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 出産室、LAB、など一通りの設備は備えている。又会議室もある。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医者 1名 29才 看護師補 1名 48才 Assistant Health Worker 2名 地域保健ボランティア 多数(但し正式な医療訓練は未実施)	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 活動上一定度の経験が必要
 理由: 活動上必要
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯) 気温(0-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 14 日

要請番号(JL 227 - 09 - B - 03)

調査者名: 川上 哲也

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エルサル バドル	職種 助産師 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Midwifery 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3
				年 月 日	から

プログラム番号・名 2270000000013 プロジェクト名
 予防医療キャンペーンディベロップメント

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health and Social Welfare

2) 配属先名 (日本語) 西部保健事務所 サンタルシア保健所
 (英語) Occidental Region Health Office, Santa Lucia Health Center

3) 任地 サンタアナ県サンタアナ市サンタルシア地区
 首都(サンサルバドル)から 北西 方向 66 Km
 主要都市(サンタアナ中心)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 西部保健事務所は西部3県を管轄、同地域の二次病院、各県に置かれた地方医務局を通じ一次医療施設を統括する。サンタルシア保健所は35,618名の住民を対象とし入院施設を持たない小規模一次医療施設で、一日平均受診患者数245名(うち妊産婦15名)、年平均受診患者数42,250名(うち妊産婦950名)。一般診療の他、歯科、感染症予防、母子保健・栄養啓発、臨床検査を実施、予算は保健省の管理下にある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 サンタルシア地区では、保健所で定期的な妊婦検診を受けず、未だ伝統的助産師による自宅出産をする女性がいる。また、若年妊娠や多産、糖尿病や高血圧を合併しているハイリスク妊産婦も多い。かかる状況のもと、同保健所では、訪問ケア、母親・思春期クラブにおける啓発教育を実施し、同活動の強化、改善を進めているが、さらに体制の強化を図るため隊員派遣による支援が求められる。また、技プロ「中米カリブ地域/看護基礎・継続教育強化計画」との連携を図る上で、プロジェクトが実施するファシリテーターによる各保健所研修受講者に対する受講内容習熟度を測るモニタリングの実施及び再指導内容の強化が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. モデル県にて実施される看護師研修会へ参加し、研修後、C/Pである研修ファシリテーターと一緒に配属先等での看護業務の改善及び研修受講者へのモニタリングを行う。 2. 上述活動にも関連し、配属先保健所での妊産婦ケア、診療・健診及び地域の母子保健状況等の把握、改善点の検証をし、保健所スタッフ及び保健推進員に対し、妊産婦ケアに係る専門知識、技術的な観点から指導・助言を行う。 3. 保健所内及びコミュニティ巡回による妊産婦、家族への啓発・指導活動(母親学級、青少年に対する啓発)強化支援を行う。 4. 妊産婦に対する授乳に係る指導支援を行う。 4. C/Pとの活動内容を保健所長及び看護師長へ定期的に報告する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 保健所内の各種器具、啓発マテリアル等。ドップラー、聴診器、血圧計等。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 西部保健事務所: 看護スーパーバイザー(女性正看護師50歳代) 保健所: 所長(医師: 男性30歳代)、母子保健担当(正看護師: 女性30歳代)、他看護師、保健推進員	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由:
 ・助産師 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車
 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 ×

配属先機関が活動現場へ移動のための車輛を提供する。運転は必要なし。

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 4 日

要請番号(JL 239 - 09 - B - 39)

調査者名: 門倉 孝行

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 助産師 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Midwifery 指導科目(英)			2	22 / 3
				3	/

プログラム番号・名: 保健医療サービス改善プログラム
プロジェクト名: 母子保健の改善にむけた地域保健機能強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Secretariat of Health
	2) 配属先名 (日本語) テウパセンティ市保健所 (英語) Teupasenti Health Center, Teupasenti City
	3) 任地 エル・パライン州テウパセンティ市 首都(テグシガルバ市)から 東 方向 110 Km 主要都市(テグシガルバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) テウパセンティ保健所は、地域の保健衛生状況モニタリングや保健関係者の研修、地域住民への講習、診療や出産の取り扱いなどを行っている。JICAでは、同県内の4市において、保健師、助産師や栄養士の隊員複数派遣プログラムを実施中であるほか、母子保健に関する草の根技術協力事業をAMDAインターナショナルにより実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本要請は隊員派遣プログラムとして策定した「母子保健の改善に向けた地域保健機能強化」プログラムを実施するために出されたもので、地域住民に対する保健指導を通じて、エル・パライン州の母子保健の改善及び生活習慣病予防に資することを目的としている。前任者は、母親学級の開催や伝統的産婆会議の設置を行い、「清潔なお産」を中心に啓発活動を実施した。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・隊員派遣プログラムで作成された活動計画に沿って、保健所同僚の協力を取り付けながら、地域巡回などの母子保健に関する啓発活動、講習会の企画・実施を行う。 ・プログラム内の他の隊員と協力してエル・パライン州の母子保健を改善するために、活動計画の定期的な見直しを行う。 ・母親学級の実施、伝統的産婆への研修を行う。 ※隊員の医療行為(注射、薬剤投与など)は禁止している。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保健所長1名(医師)、准看護師2名、カウンターパートは准看護師	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経歴理由: 理由: 産婆への研修を行うため 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 域	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
-------------	---

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21年 7月 10日

要請番号(JL 306 - 09- B - 13)

調査者名:堀田 康雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ポリビア	職種 助産師 (コード 5203)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			2	22 / 2	年 月 から
	職種(英) Midwifery 指導科目(英)			3	22 / 3	

プログラム番号・名 3060000000005 プロジェクト名
母と子どもの健康に焦点をあてた地域保健医療ネットワーク強化プログラム(PROFORSA)

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) オキナワ市役所 (受入機関名)(英語) Municipality of OKINAWA
	2)配属先名 (日本語) ミゲル・ゴールド保健所 (英語) Miguel Gould Health Center
	3)任地 サンタクルス県オキナワ市 首都(ラパス市)から 南東 方向 800 Km 主要都市(サンタクルス市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベット数8床、一般外来、産婦人科、歯科、臨床検査室、薬剤科などを有する日系移住地内の保健所。医師6名、正看護師2名、准看護師7名及び看護学生が2名。利用者は全てポリビア人。2001年から5年間JICAの協力により実施された地域保健プロジェクトにより、救急車や医療器材も整備されている。2009年の予算は118万7千ドル/1,150万円、2次病院への格上げのため、現在増改築が進められている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2007年より開始されているJICAの技術協力プロジェクトにおいて、住民参加型の地域保健向上のためのヘルスプロモーション活動が実施されている。ワルネス保健地区内にあるオキナワ移住地も対象地域とされているが、住民参加により組織された地域保健委員会の強化と活性化に向けた保健プロモーション活動の実施が求められている。特に同地域の妊産婦は、周産期中の体重が規定値よりかなり高く、肥満状態にあり、難産を起こしたり、死産に至るケースが多く、妊娠中の産婦に対する適切な指導を行えるボランティアの要請に繋がった。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 保健所内における活動 (1) 保健所を訪れる妊産婦への対応、栄養改善指導の実施 (2) 病院スタッフに対する分娩時ケアの改善支援 (3) 妊産婦検診や周産期ケアに関する改善支援、母親教室の実施 2. 周辺地域におけるヘルス・プロモーション活動 (1) 定期的なコミュニティーへの巡回訪問時における保健衛生・栄養改善指導 (2) 周産期検診の勧めと諸事情により、病院を利用出来ない妊産婦に対する安全で衛生的な自宅出産の指導		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 周産期検診、分娩用機材、乳幼児用体重測定器など		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・保健所の准看護師及び看護学生 ・地域保健委員 ・妊産婦、地域の婦人グループや学生	5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由: 理由:保健所での勤務であり業務上必要 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域 気候(亜熱帯) 気温(9~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電域 話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 12 月 10 日

要請番号(JL 324 - 09- B - 17)

調査者名:堀 大介

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 助産師	○新規	●2年	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
イ	職種(英) Midwifery	●交替	○1年	3	22 / 3
	指導科目(英)				

プログラム番号・名: 保健医療サービスの向上支援
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 厚生省
(受入機関名)(英語) Ministry of Public Health and Social Welfare

2) 配属先名 (日本語) ビジャルビン地区病院
(英語) Villalbin District Hospital

3) 任地 ニエンブク県 ビジャルビン市
首都(アスンシオン市)から 南 方向 430 Km
主要都市(ピラル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
人口約5千人のビジャルビン市において、医師が常勤する唯一の医療機関である。独自予算はなく、約60キロ離れた県庁所在地ピラル市にある厚生省地方事務所(ニエンブク衛生局)から予算の配分を受け、消耗品等の支給を受けている。最近の拡張工事で建物は増改築されたが、設備面及び人的資源面においてあらゆるニーズを満たせる医療機関ではなく、対応できない患者についてはピラル市にあるニエンブク地域病院へ搬送される。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
2代にわたる隊員活動が、特に厚生省地方機関(ニエンブク衛生局)関係者によって高く評価されており、県全域の看護・助産分野のサービスレベル向上に対する更なる寄与への期待から、継続派遣が要請されるに至った。現在派遣中のボランティアは、妊産婦検診、分娩助産、乳幼児健康診断を中心に活動を行いながら、管轄地域での巡回業務にも同行し、健康教育、予防接種、健康診断業務にも関与しているが、これらの活動に参加することを通じて状況を確認し、厚生省地方事務所職員を含めた関係者との協議を通じて、看護・助産分野でのさらなるサービス向上に対する提案を行うことも求められている。

2) 期待される具体的業務内容
1. 病院が提供するサービスの向上を図るため、妊婦検診、乳幼児健診、家族計画の各担当者とともに業務を行う。
2. 来院できない住民層も多いことから、病院が管轄する地域全体、あるいは特定の集落を対象とした健康増進や疾病予防を目的とした活動について、企画を行う。
3. 2006年まで実施されていた技術協力プロジェクト「南部看護・助産継続教育強化プロジェクト」終了後における厚生省地方事務所の教育への取り組みをモニタリングし、必要に応じて関係者に対するフィードバックを行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
血圧計、体重計、分娩台、高圧滅菌機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医師 3名 助産師 1名 (大学卒同等レベル) 補助助産師 3名 看護師等 7名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
性別理由:
学歴理由:
・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 助産師への助言が求められるため
・助産師 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域
気候(亜熱帯) 気温(0-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(● JV ○ 日青 ○ SV ○ 日SV)
 短期(○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 4 月 6 日

要請番号(JL 633 - 09 - B - 37)

調査者名:市山 拓

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニジェール	職種 助産師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Midwifery			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名: 人口問題とリプロダクティブヘルス
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health

2) 配属先名 (日本語) ギダンルンジ県保健局チビリ診療所
 (英語) Health District of Guidan Rounjdji, Tibiri Health Center

3) 任地 マラディ州ギダンルンジ県チビリ市
 首都(ニアメ)から 東 方向 670 Km
 主要都市(マラディ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ギダンルンジ県の人口約41万人の大半が農村部に居住しており、住民の医療施設へのアクセスに様々な困難が生じている。同県保健局は15の診療所(CSI)を組織し、アクセス改善及び健康維持に努めている。その一つであるチビリCSIは、主任看護師の主導の下、各種医療行為、健康教育、疾病データ収集等を行っている。尚県内では、栄養失調児対策や髄膜炎・麻疹の予防のため、「国境なき医師団」が不定期に活動を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同国の妊産婦・新生児死亡率は非常に高く、その背景として、プライマリーヘルスケアの普及不足、貧困からくる栄養不足、感染症対策の遅れ、衛生の問題、家族計画の欠如、医療機関へのアクセスの困難さ、などが挙げられる。隊員には、医療従事者(特に助産師、およびマトロンと呼ばれる伝統的産婆)の技術レベルの向上、妊産婦や乳幼児を持つ母親へのケア、住民向けの健康教育等を展開していくことが期待されている。チビリ診療所の産院を拠点にしながら、周辺の村落を巡回し、安全な出産、衛生、予防接種率向上、子どもの栄養改善等をテーマに、住民・マトロン・地域保健員との対話を進める。

2) 期待される具体的業務内容
 次のような業務を保健局スタッフらとともに実施する。これらの活動が継続して実施されるような体制作りを図る。
 1. 妊婦健診、乳幼児健診の補助とその改善。
 2. 健診の機会を利用した啓発活動の実施(感染症予防、衛生、栄養等について)
 3. 「きれいな病院」を実現するために、同僚や施設利用者へ整理、整頓、清掃などの重要性を認識させること。
 4. 地域に存在するマトロンの実態と協力の可能性の調査
 5. チビリ周辺ではポリオの感染が頻りに報告されているため、上記に加えて、同疾患(麻痺)のサーベイランスも行う。
 6. 県保健局の看護師隊員とも連携し、県内の保健指標向上に向けて活動のノウハウを共有する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル チビリ診療所のスタッフとして: 看護師5名(うち男性主任看護師1名)、助産師4名、検査技師1名、他	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ その他 (ハウサ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N:) □ (V/N:)
--	--	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・性別 女性 性別理由:主に妊産婦を活動の対象とするため
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由:同僚の能力強化に取り組むため
 理由:活動遂行に必要なため
 ・助産師 理由:村落部の巡回に必要なため
 ・小型自動二輪以上

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(サヘル気候) 気温(15~45℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号(JL 642 - 09 - B - 13) 調査者名: 鈴木 博

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
セネガル	職種 助産師	○新規 ●交替 2 代目	●2年	1	22 / 2	年 月 から
	指導科目		○1年	2	22 / 3	
	職種(英) Midwifery 指導科目(英)		○ヶ月	3	/	

プログラム番号・名 6420000000004 プロジェクト名
タンバクンダ州保健システム強化プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 保健予防公衆衛生省
(受入機関名)(英語) Ministry for Health, the Prevention and the Public Health

2) 配属先名 (日本語) タンバクンダ保健センター
(英語) Health Center of Tambacounda

3) 任地 タンバクンダ州、タンバクンダ市
首都(ダカール)から 南東 方向 462 Km
主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 9 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
タンバクンダ保健センター(以下、保健センター)はタンバクンダ州医務局管轄下であり、州内7つの保健区の1つであるタンバクンダ保健区にある村診療所(保健ポスト)を統括している。その業務は診療・治療・通常分娩・予防活動等地域保健分野全般にわたる。現在3名のJOCV(看護師、助産師、保健師)及び、「安全なお産プロジェクト」のJICA専門家2名が派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
タンバクンダ州では、高い妊産婦死亡率及び乳幼児死亡率にも現れているように、住民は質・量共に十分な基礎保健サービスを受けられていない。現在、JICAは同州にはプロジェクトの実施と専門家の派遣、医療従事者に対する研修の実施、機材供与、協力隊派遣等の協力を集中させ、基礎保健サービスの向上に向けて、医療システムの改善に取り組んでいる。同時に、住民の側の保健意識の向上も望まれている。ボランティアはタンバクンダ保健センター産婦人科において、住民の意識改革や医療サービスの改善の通じた施設利用率の向上が望まれている。主な課題：産前産後検診率・施設分娩率の低さ。

2) 期待される具体的業務内容
・同州に派遣されるJICAボランティア及びJICA専門家との情報共有など緩やかな連携が想定されている。
1. 施設利用率向上を目指した利用者及び地域住民への啓発活動： 想定されるテーマ例：安全なお産のために、家族計画、妊娠出産と女性の権利、割礼、伝統的結婚制度、若年層の性行動、マラリア等地域疾患の予防意識、エイズ、食育など、赴任後現状を観察しボランティアと配属先とで決める。
2. 施設利用率の向上を目指した保健センター産婦人科のサービス向上： 想定されるテーマ例：プライバシーの保護、待ち時間の有効利用、費用の透明化、清潔操作、利用者動線の整理、医療従事者の技術向上など。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
施設：一般診療、産・婦人科、小児科、歯科、処置室、分娩室、検査室(血液・尿)、薬局、病室(15床前後)、管理事務所、会議室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
医師(4名)、歯科医(1名)、助産師(2名)、看護師(7名)、看護補助者/無資格助産師(約10名)、検査技師(2名)、薬局(3名) ソーシャルワーカー(1名) その他事務・会計・秘書等

5) 業務使用言語
● フランス語
()
○ (ブール)

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
性別理由：
学歴理由：
経歴理由：
理由：
理由：
・助産師

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車	a		x

地域住民への直接的な活動のため市内移動があるため
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(ステップ) 気温(20-47℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号(JL 642 - 09 - B - 29)

調査者名: 鈴木 博

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 助産師	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Midwifery 指導科目(英)			3	22 / 3
				年 月 から	

プログラム番号・名 642000000004 プロジェクト名
タンバクンダ州保健システム強化プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 保健予防省
(受入機関名)(英語) Ministry of Health and Prevention

2) 配属先名 (日本語) タンバクンダ州医務局
(英語) Medical Affairs Bureau of TAMBACOUNDA

3) 任地 タンバクンダ州、タンバクンダ市
首都(ダカール)から 南東 方向 462 Km
主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 9 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
タンバクンダ州医務局(以下医務局)は州内の保健医療活動全般を統括する機関であり、年間予算は約1000万円である。国連人口基金、ユニセフ、イスラム開発銀行、JICAなど多くの支援パートナーとの調整業務も行っている。医務局内にあるリプロダクティブヘルス課では、妊産婦ケアと安全な出産に関する医療サービスの向上を目的とした情報の収集分析や、医療従事者の質の向上を目指した研修事業などが実施されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
タンバクンダ州では、高い妊産婦死亡率及び乳幼児死亡率にも表れているように、住民は質・量共に十分な基礎保健サービスを受けられていない。現在JICAは、専門家の配置、保健人材に対する研修の実施、機材の供与、協力隊派遣といった保健分野協力(投入)を同州に集中させ、住民、特に母子の健康の改善に向けて、保健医療システム改善に取り組んでいる。ボランティアは医務局内のリプロダクティブヘルス課(リフェラルセンター)において、住民の保健意識改革や医療サービスの改善を通じた施設利用率の向上に貢献することが望まれている。主な課題:産前産後健診率・施設分娩率・避妊率の向上。

2) 期待される具体的業務内容
同州に派遣されるJICAボランティアおよびJICA専門家との情報共有など緩やかな連携が想定されている。
1. 施設利用率向上を目指した利用者及び地域住民への啓発活動。
想定されるテーマ例:安全なお産のために、家族計画、妊娠出産と女性の権利、割礼、伝統的結婚制度、若年層の性行動、マラリア等疾患の予防意識、エイズ、食育など、赴任後現状を観察しボランティアと配属先とで決める。
2. 施設利用率の向上を目指したリフェラルセンターのサービス向上。
想定されるテーマ例:プライバシーの保護、待ち時間の有効利用、費用の透明化、清潔操作、利用者動線の整理、医療従事者の技術向上など。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
TV、DVD再生機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル リフェラルセンター 助産師(3名)、看護師(1名)、准看護師(1名)、検査技師(1名)、検査助手(2名)、ソーシャルアシスタント(1名)、無資格医療従事者(4名)、薬局事務(1名)	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ その他 (ウオロフ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
性別理由:
学歴理由:
・経験 実務経験 2年以上
経験理由: 配属先から望まれているため
・助産師
理由: 専門知識が必要であるため
理由:

活動用交通手段の必要性 ●有 ○無 ○車輜 ○単車 ●自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 x
地域住民への直接的な活動のため市内移動があるため * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況 気候(ステップ) 気温(20-47℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 3 月 2 日

要請番号(JL 763 - 09 - B - 15)

調査者名: 畑中 史英

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 助産師 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Midwifery 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3
				年 月 から	

プログラム番号・名 7630000000010 プロジェクト名
 保健改革プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) タシケント第一産婦人科病院 (英語) Tashkent Perinatal Center No.1
	3) 任地 タシケント 首都(タシケント)から 西 方向 5 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都タシケント市の旧市街に位置する市立産婦人科病院。タシケント市内だけでなく、広く他州や他国からも患者が来院している。正常分娩だけでなく異常分娩も受け入れる第三次医療機関である。ベッド数245床(産科病棟170床)、医師98名、助産師(看護師)117名。2008年の分娩件数約5,800名。2006年に日本大使館の無償資金協力により医療機材供与(US\$76,000)を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国は旧ソ連からの医療システムが残り、正常分娩ですら助産師による分娩介助が行われていない現状がある。当病院は診療所から市立病院として1996年に創立され、ベビーフレンドホスピタルとしてユニセフより指定を受けている。国民の妊産婦死亡率は低いとは言えず、特に出産可能時期にあたる貧血の女性は多く、出産の危険性が高くなっている。取り組むべき課題としてユニセフによるTOT(トレーニング オブ トレーナーズ)プログラムに当院医師が参加したことから青年海外協力隊の存在を知り、助産技術及び看護教育向上のため要請に至った。隣接のタシケント市立第一病院にて20年度3次隊看護師隊員が活動中である。	
	2) 期待される具体的業務内容 同僚助産師及び看護師と協力しながら下記活動を行う。 1. 出産・産褥期における包括的ケアの定着 2. 助産師による正常分娩介助を確立させる 3. 両親への育児教育の実施 4. 同僚スタッフや両親に対するセミナー及びトレーニングの実施	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 分娩監視装置、患者監視装置、超音波検査装置、人工呼吸器、輸液ポンプ、輸注ポンプ等	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医師(40歳代・女性) 助産師(20歳代~30歳代・女性)4名	5) 業務使用言語 ● ロシア語 () ○ ウズベク語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	--	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・性別 女性 性別理由:
	・学歴 学歴理由:
	・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 専門知識・技術が必要のため
・助産師 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(ステップ) 気温(-20~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 8月 11日

要請番号(JL 021 - 09 - B - 09)	調査者名: 三好 理文
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 臨床検査技師 (コード 5301)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Laboratory Technology 指導科目(英)			3	22 / 3
				年	月
				から	

プログラム番号・名 0210000000007 プロジェクト名
 保健医療サービス強化プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2)配属先名 (日本語) クラチェ州リファラル病院 (英語) Kratie Referral Hospital
	3)任地 クラチェ 首都(ブンペン)から 北東 方向 280 Km 主要都市(ブンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、クラチェ州に2件設置されているリファラル病院のうちの1件であり、CPAⅢという国内基準では最高ランクとして分類される総合病院である。しかし、技術レベル、設備等は未だ不十分であり改善されるべき点は依然として多い。内科、感染症科、外科、救急、産科、小児科のほか、眼科、リハビリテーション科等を有する。日本から無償で救急診療棟が建設される予定である。医師総数は6名、全スタッフは70名程度。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジアでは過去の内戦による影響で、医療面においても依然として人材が不足している。医療技術に関する教育レベルはいまだ十分とはいえず、臨床検査技師の国家資格制度もない。検査室スタッフの多くは、看護師あるいは薬剤師であり、検査業務に関する技術や知識は限られたものである。検査スタッフによる検査の実施は可能であるものの、科学的な裏づけや検査制度の管理が不十分である。初代JVは衛生管理と血液形態学を重視し、精度管理を向上させた。
	2)期待される具体的業務内容 1. 現在実施している検査の効率化および精度の向上 2. 必要に応じ、ニーズにあった検査内容を検討し、新しい検査項目を提案する 3. 臨床検査において必要な衛生管理に関するアドバイス 4. 他の病院に派遣される同職種のボランティアや、医療関連のJICAプロジェクト関係者との情報共有
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 分光光度計、顕微鏡、遠心分離器、冷蔵庫、各種試薬等

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 室長: 30代男性 スタッフはその他6名(男性2名/女性4名, 30代~40代) プライマリー看護師の資格有り。1名薬剤師。1名臨床検査技師としての教育を受けている。経験5~10年。	5)業務使用言語 ● クメール語 () ○ 英語 ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	---	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上	経歴理由:
	・臨床検査技師	理由:指導する立場にあるため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(25℃~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 11 日

要請番号(JL 021 - 09 - B - 10)

調査者名: 三好 理文

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
カンボジ ア	職種 臨床検査技師 (コード 5301) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Laboratory Technology 指導科目(英)			2	22 / 2	
			3	22 / 3		

プログラム番号・名 0210000000007 プロジェクト名
保健医療サービス強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) コンボンチャム州リファラル病院 (英語) Kampong Cham Referral Hospital
	3) 任地 コンボンチャム 首都(ブンベン)から 北東 方向 70 Km 主要都市(ブンベン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先のあるコンボンチャム州には、10件のリファラル病院と135のヘルスセンターが設置されている。カンボジアのリファラル病院では最高位である州内唯一のCPAⅢ病院である。内科、感染症科、外科、救急、産婦人科、小児科、耳鼻咽喉科、歯科の病棟を持つ。ベッド数260床、医師25名、検査室スタッフ9名を含む総スタッフ数は約180名。予算は非常に限られている。日本国政府の無償資金協力で新しい診療棟を建設中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジアでは過去の内戦による影響で医療面においても人材が不足している。医療技術に関する教育レベルは十分とは言えず、臨床検査技師の国家資格制度もない。検査室スタッフの多くは、看護師、または薬剤師であり、検査業務に関する技術や知識は短期の研修や実務を通してのみ修得している。実務経験は長いので検査の実施は可能であるものの、科学的な裏づけや検査精度の管理が不十分である。前任者は主に生化学の分野にて活動し、また定例会議にて精度管理についての講義を行っていた。JICAの関連する技術プロジェクトとの連携や情報共有も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現在実施している検査の効率化および精度の向上(特に血液・微生物分野) 2. 検査内容の拡大を検討し、新しい検査項目を提案する 3. 臨床検査において必要な衛生面に関するアドバイス 4. 他の病院に派遣される同職種のボランティアや、医療関連のJICAプロジェクト関係者との情報共有		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 自動血球計数装置(SYSMEX社製)、光学顕微鏡(OLYMPUS製、双眼)、ヘマトクリット遠心機、遠心分離機、生化学用分光光度計、血液凝固機能検査(PT/APTT)、オートクレーブ、インキュベータ		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 検査室長(30代、女性、経験6年)、その他スタッフは男性5名、女性3名(20~50代、経験10年以下)。多くは看護師資格のみ保有。臨床検査技師として教育を受けたものは2名のみ。	5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 指導する立場にあるため。	
	・経験 実務経験 2年以上	理由:
	・臨床検査技師	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(熱帯モンスーン) 気温(25℃~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 13 日

要請番号(JL 024 - 09- B - 11)

調査者名: 小熊 誠

国名	職種/指導科目 (コード 5301)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 臨床検査技師	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Laboratory Technology			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0240000000002 プロジェクト名 母子保健改善

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2)配属先名 (日本語) サバナケット県病院 (英語) Savannakhet Provincial Hospital
	3)任地 サバナケット県カインソン市 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 440 Km 主要都市(カインソン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同病院は1920年に設立されサバナケット県の15郡を包括する総合病院である。ベッド数180床、主なセクションは、内科・外科・産婦人科・小児科・救急外来・ICU・手術室・耳鼻咽喉科等である。総職員数は320名で、うち医師が58名、看護師は141名である。現在、韓国ボランティアの看護師1名が救急科で活動中である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、看護人材育成強化のため、県病院看護管理部等に隊員を派遣しているが、検査の精度管理ができておらず、初期段階での対応に遅れが出ており、医療の質の向上しないことが問題となっている。そのため、隊員を要請し、検査方法の基本的知識を習得し、精度管理を上げることによって、病院内の質の向上を図るべく、今回の要請に至った		
	2)期待される具体的業務内容 1 血球数算定、凝固時間等、の生化学検査に関する正しい検査方法や分析方法の指導 2 検査科スタッフへのマネージメント及び業務マニュアルの作成 3 検査科スタッフへのワークショップ		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 双眼顕微鏡、血球遠心分離機、細菌培養器、自動血球計数装置、自動電解質分析装置		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート 医師 女性 40歳代 1名 25名 検査技師 20~40代	5)業務使用言語 ◎ ラオス語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 実際の病院での活動となるため。
	・臨床検査技師	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 20 日

要請番号(JL 124 - 09 - B - 03)

調査者名: 浅井 浩史

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ ニア	職種 臨床検査技師 (コード 5301) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Laboratory Technology 指導科目(英)			2	/
			3	/	年 月 から

プログラム番号・名 1240000000008 プロジェクト名
 医療サービス改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Department of Health
	2) 配属先名 (日本語) キンベ総合病院 (英語) Kimbe General Hospital
	3) 任地 キンベ 首都(ポートモレスビー)から 北東 方向 550 Km 主要都市(キンベ市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1950年設立の、内科、外科、小児科、産婦人科、放射線科、歯科、麻酔科を有する西ニューブリテン州最大の総合病院。医師数12人、看護師数約100人、ベッド数約200床、1日の外来患者数約200人。年間予算は約500万キナ(約1.75億円)。2007年豪州援助機関により病院が増築され、検査室も新しくなった。2009年2月からJOCV(臨床検査技師)が、2009年7月からはJOCV(薬剤師)が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在の臨床検査室は、検査のスピードが遅く、外来及び病棟へ迅速な結果報告が行われていない。そのため、いつも検査室前は結果待ちの患者であふれかえっている。また、検査に必要な検査資材・試薬の在庫が安定していないため、検査結果を安定して提供し続けることができていない。検査室のサービス向上を図るために、医療サービスの意識を定着・向上させ、血液病理・生化学・微生物・血清等すべての項目で検査技術の全体的なレベルアップに取り組む必要がある。加えて、耐性菌の増加が懸念されており、薬剤師隊員と協力した抗菌薬の適正使用の改指導が期待されているところ、継続したボランティアの派遣要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 検査室のスタッフとともに働きながら「検査スピードの向上」を目標とし、質の高い結果を提供できるよう取り組む。 2. 検査資材・試薬の在庫管理をスタッフとともに行い、欠品によるサービスの低下を防ぐ。 3. 「抗菌薬の適正使用」を目標とし、薬剤師隊員と協力しながら薬剤耐性検査項目の充実を図る。 4. 外来・病棟・薬局で連携を取り、病院全体で感染症治療(マラリア・結核・HIV/AIDS)に取り組む。 5. 医師から必要な新規検査項目の情報収集を行い、検査の充実を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡、生化学分析器、自動血液分析器、遠心分離機、冷蔵庫、培養器、マイクロピペット、分光光度計、ガスバーナー等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Medical technician 2名(33歳、41歳(男性)) Medical Assistant 4名(25歳、33歳、41歳(男性)、36歳(女性)) 6名中5名が検査技術学校機関を卒業	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビジネ)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 男性	性別理由: 安全対策上	
		学歴理由:	
	・経歴 実務経験 2年以上	経歴理由: 業務内容を考慮	
	・臨床検査技師	理由:	
		理由:	

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車		a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(熱帯雨林)	気温(25-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 8月 10日

要請番号(JL 503 - 09 - B - 08)

調査者名: 勝矢 真美

国名	職種/指導科目 (コード 5301)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボツワナ	職種 臨床検査技師	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Laboratory Technology			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 日

プログラム番号・名 5030000000006 プロジェクト名
 保健分野の人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) 国立保健検査研究所 (英語) National Health Laboratory
	3) 任地 ハボロネ 首都(ハボロネ)から 南 方向 0 Km 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立保健検査研究所では、病理学・生化学・微生物学の検査・研究を行う。病理学研究室は、南部ボツワナを管轄し、組織病理診断・細胞診断(パパニコロ塗抹標本のスクリーニング)・人体解剖をおもに行っている。年間予算は、約1.5億円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 免疫組織化学染色による検査手法を支援するため。HIV/エイズによる癌患者の増加により、細胞学の知識を持った優秀な技師が必要とされている。初代派遣隊員(2008年3月まで派遣)は、他の技師とともに標本作製を行い、免疫組織化学染色による検査手法(特に手作業による検査)導入のため、機材試薬リストの作成・試薬価格リストの作成・マニュアル作成など準備を行ってきた。現在、免疫組織化学染色検査機材の導入時期は未定。		
	2) 期待される具体的業務内容 病理学研究室のスタッフへの以下の支援が期待される。 1. 免疫組織化学染色による手作業検査手法の紹介・導入促進 2. 組織病理学標本作製 3. 細胞塗抹標本のパパニコロ染色とスクリーニング 4. 凍結標本作製 5. ラボラトリーの整理・整頓の促進 6. 在庫管理・データ管理支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 マイクローム・自動染色機・自動包埋装置・顕微鏡・クリオスタット・包埋センター・コンピューター		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 病理学者 2名 臨床検査技師 3名 検査助手 2名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 保健医療	性別理由:
	・経験 実務経験 5年以上	学歴理由: 同僚と同等レベル
	・臨床検査技師	経験理由: 同僚への指導が必要
	・細胞検査士	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(サバナ) 気温(5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 状況 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 7 日

要請番号(JL 630 - 09 - B - 01)	調査者名: 米村龍子
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モザン ビーク	職種 臨床検査技師 (コード 5301)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Laboratory Technology			3	22 / 3	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名	プロジェクト名
-----------	---------

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) テテ医療従事者訓練センター
 (英語) Provincial Training Centre of Health of Tete

3) 任地 テテ
 首都(マプト)から 北 方向 1530 Km
 主要都市(マプト)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 看護師などの医療人材を育成するための公立校で、全国に9つあるセンターの1つ。同センターは1997年デンマークの援助により建設され、その運営を2008年まで支援した。看護師、助産師、薬剤師、臨床検査技師及び医療技師コースを持つ。学生数約300名 教師数30名、年間予算は約4500万円。人的支援はキューバ及び日本(JOCV:薬剤師、臨床検査技師)、2009年日本の無償援助で医療器材が提供された。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 モザンビーク政府は、保健医療サービスのアクセス拡大、サービスの質の向上を国家開発計画の最優先課題とし、全国の医療機関増設と必要な医療従事者の養成を推進してきた。日本政府もこれに応え、医療人材養成学校の建設、養成に係る専門家やボランティアの派遣や医療器材の提供など支援を行ってきた。このため、同分野における隊員派遣が開始された5年前から比較すると、養成学校における看護師コースなどの教師数は増えたが、薬剤師や臨床検査技師については依然教師不足が深刻である。これまでテテセンターには2名の臨床検査技師隊員が派遣され、学生への授業や実習指導を行ってきた。

2) 期待される具体的業務内容
 臨床検査技師養成に係る訓練内容の質を向上させ、優秀な臨床検査技師の輩出を目指す。
 (1) 学生への授業実施
 (2) 指導計画の立案
 (3) 現場実習の監督・指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 マイクロスコープなど検査機器

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 検査技師(大卒、中級技師) 検査技師コース学生(高校卒)	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---------------------------------------	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別 女性 性別理由: 同居となるため
・学歴 大卒	学歴理由: 専門学校で教えるため
・経歴 実務経験 3年以上	経歴理由: 病院実習指導を含むため
・臨床検査技師	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(熱帯サバナ) 気温(20-40℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 8 月 11 日

要請番号(JL 021 - 09 - B - 11)	調査者名: 三好 理文
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
カンボジア	職種 診療放射線技師 (コード 5302) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) X-ray Technology 指導科目(英)			2	22 / 2	
		3	22 / 3			

プログラム番号・名 0210000000007 プロジェクト名 保健医療サービス強化プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) コンボンチャム州リファラル病院
 (英語) Kampong Cham Referral Hospital

3) 任地 コンボンチャム
 首都(ブンペン)から 北東 方向 70 Km
 主要都市(ブンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 コンボンチャム州へは10件のリファラル病院と135のヘルスセンターが設置されている。配属先は州内最高レベルの病院である。内科、感染症科、外科、救急、産婦人科、小児科、耳鼻咽喉科、歯科がある。ベッド数260床、医師25名、X線技師2名を含む総スタッフは約185名。無償資金協力により新病院を建設中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 カンボジアでは医療技術に関する教育レベルはまだ低く放射線技師の国家資格もない。検査室スタッフは短期間の研修を通じて技術を修得し業務を行うため、科学的な裏づけや放射線についての基本的な知識が非常に少ない。ボランティアには、現場で不足している知識、技術を指導し、撮影の精度をあげる事が期待されている。また、超音波検査機(エコー)の指導者もないため、超音波検査の知識を兼ねた人材の派遣が同病院から求められた。JICA「医療技術者育成プロジェクト(2003.9~2008.9)」が医療技術学校にて放射線技師育成を進めており、連携や情報共有が期待できる。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 現在実施しているレントゲン撮影と超音波検査の精度及び撮影技術の向上
 2. 新人に対する教育
 3. 撮影されたレントゲンまたは超音波結果についての診断基準指導
 4. カンボジアの医療水準の向上に向けた医療関係(JICA関係者も含む)との情報共有や連携など

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 X線撮影装置(DUNRATRON:USA)1台、現像機(コダック)1台、エコー機(FUKUDA Denshi, FFsonic UF4000, コンベックスプローブのみ)、エコープリンター

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 放射線科:検査室長(50代男性、経験20年)、新人(40代男性・知識技術ともに乏しい) 超音波室:室長(小児科医、40代男性、経験10年)、看護師3名(女性)	5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N:) □ (V/N:)
--	--------------------------------------	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

・経験 実務経験 3年以上
 ・診療放射線技師

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(熱帯モンスーン) 気温(25度~40度℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 状況 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 12 日

要請番号(JL 048 - 09 - B - 19)

調査者名: 遠藤 のり子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ブータン	職種 診療放射線技師 (コード 5302)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) X-ray Technology			3	/	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 プロジェクト名

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) モンガル県立病院
 (英語) Mongar Regional Referral Hospital

3) 任地 モンガル
 首都(ティンブー)から 東 方向 460 Km
 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 25 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 当病院はブータン東部地域の中核病院であり、中央ブータン及び東部6県を管轄している。内科、外科、小児科、産婦人科、整形外科、精神科、歯科、耳鼻科、放射線科、麻酔科等をもつ総合病院である。ベッド数120床、医師数14名、看護師数36名、臨床検査技師12名、放射線技師1名、薬剤師4名。インド政府の資金援助により新病院となり、地下3階地上4階建の立派な施設をもつ。新生児ICUに看護師隊員1名が活動中。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ブータンでは医療分野の人材不足が深刻であり、当病院も新しく建設され機材も入ったが、十分な人材を確保できない状況である。当病院においては、超音波の機材はあるが、超音波検査をできる人材が不足しているため、超音波検査を行っていない。ボランティアには、当病院における超音波検査の開始と、同僚への技術移転が求められる。

2) 期待される具体的業務内容
 ・当病院における超音波検査の実施および同僚への技術指導。
 ・放射線撮影室の安全性を考慮した検査室運営への助言。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 超音波機材一式(NEC Accu Sync 500, Model No. AS500), X線機材一式(SIEMENS Acusom X500, GM 56420 A00Z)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 放射線技師1名(タイで超音波検査の研修受講済)

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 撮影技術等の指導が求められるため
 理由: 業務上必要不可欠
 理由:

・経験 実務経験 3年以上
 ・診療放射線技師

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(0~30℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 12 日

要請番号(JL 048 - 09 - B - 20)

調査者名: 遠藤 のり子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ブータン	職種 診療放射線技師 (コード 5302)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) X-ray Technology 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 0480000000009 プロジェクト名
 保健医療サービス改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) タシガン病院 (英語) Trashigang Hospital
	3) 任地 タシガン 首都(テンブー)から 東 方向 550 Km 主要都市(テンブー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 24 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当病院は県立病院であり、ベッド数10床、医師1名、看護師6名、臨床検査技師2名、薬剤師1名である。当病院内に地域保健課があり、母子保健サービスを提供、地域レベルで女性や乳幼児を対象としたヘルスケアを行っている。JICAは1995年から2007年までUNICEFを通して予防接種ワクチンの供与等を実施した。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンでは医療分野の人材不足が深刻であり、当病院も新しく建設され機材も入ったが、十分な人材を確保できない状況である。当病院においては、超音波の機材はあるが、超音波検査をできる人材が不足しているため、超音波検査を行っていない。ボランティアには、当病院における超音波検査の開始と、同僚への技術移転が求められる。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・当病院における超音波検査の実施および同僚への技術指導。 ・放射線撮影室の安全性を考慮した検査室運営への助言。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・ X線機材 (Model No.5201 capacity 300KV Siemens)、超音波機材 (Selectra LX, Type-B, Larsen & Toubro Ltd.)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 放射線技師1名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由:	
	理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温暖 (冬は寒冷)) 気温(0~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	--

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 3月 12日

要請番号(JL 315 - 09 - B - 12)	調査者名: 清水 義朝
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 診療放射線技師 (コード 5302)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) X-ray Technology			3	22 / 3
ア	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 31599999999999999999 プロジェクト名
 その他

1) 受入省庁名(日本語) 社会保障省
 (受入機関名)(英語) Ministry of the Social Protection

2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁ボゴタ地域局
 (英語) National Learning Service, Regional Bogota District of Capital

3) 任地 クンディナマルカ県ボゴタ市
 首都(ボゴタ)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ボゴタ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1948年設立。全国に110以上の訓練センターがあり、様々な分野の技術者育成のための長期、短期コース等を行っている。また、地域企業からの技術支援にも対応しており、分野によっては技術、知識の発信基地となっている。運営資金は国及び企業からの拠出金による。全国で1年間に訓練を受ける受講生は350万人に達する。ボランティアはボゴタ地域局が管轄する15センターのうち、保健医療人材育成センター配属となる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 これまで、核医学検査技師及び放射線治療技師の育成は、国立癌センターが担っていたが、08年から保健医療人材育成センターが国内唯一のこれら技師育成機関となった。しかしながら、同センターには、これら技師養成に対する経験が十分ではなく、育成過程の強化、標準化を図るためにボランティアの支援が求められた。育成過程の基本は、センターでの1年半の授業と半年間の病院実務研修で構成される。1年半の授業には、病院で機材操作等の基本を学ぶ実習も含まれる。開講は国内各病院からの人材育成要請に基づき募集され、学生は1クラス25名程度。

2) 期待される具体的業務内容
 核医学検査技師養成コース及び放射線治療技師養成コースにおいて、以下の支援を行なう。可能であれば、X線診断撮影技術に関する同様の支援を行なう。
 ①座学における授業を補助しながら授業内容の改善に協力する。
 ②病院での授業に同行し、機材の使用法、検査・治療法に関する授業の改善点を助言する。
 ③授業を行なう病院の技術者に対し、改善点や技術向上に対する助言を行なう。
 ④授業のテキストや各種マニュアル作成などにも協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 配属先にはX線撮影装置(SIEMENS POLYMAT Plus 30/50)が1台ある。病院では外部放射線治療装置(VARIAN)、密封小線源永久挿入療法機材(Nucletron)等を扱う。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 各コース教官5、6人が同僚となる、経験は2~5年、年齢は30~40歳代	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N:) □ (V/N:)
---	--------------------------------------	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 実務経験者への支援も含まれるため
 理由: 資格がなければ受入不可
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(温帯) 気温(15~25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 8月 11日

要請番号(JL 124 - 09 - B - 13)		調査者名: 浅井 浩史			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
パプア ニューギ ニア	職種 薬剤師 (コード 5303) 指導科目 職種(英) Pharmacy 指導科目(英)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 22 / 1 2 22 / 2 3 22 / 3	日系/短期等 年 月 から
プログラム番号・名 1240000000008		プロジェクト名 医療サービス改善プログラム			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Department of Health				
	2) 配属先名 (日本語) モディロン病院 薬剤局 (英語) Modilon General Hospital				
	3) 任地 マダン 首都(ポートモレスビー)から 北西 方向 500 Km 主要都市(マダン市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 内科、外科、小児科、産婦人科、理学療法科、歯科、眼科、精神科、性感染症クリニック、結核クリニック、を有するマダン州における最大の公立総合病院。医師12名、看護師87名、検査技師、1名、放射線技師3名、理学療法士3名、ベット数270床。2008年4月より、薬剤師初代隊員が活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マダン州では州政府保健局、病院を始め、末端のヘルスセンター、エイズポストといった地域保健医療機関に基礎薬学を学んだ人材がほとんどいない。そのため、医薬品の在庫管理、衛生管理、調剤業務といった業務が不十分であり、服薬指導に関してはほとんど行われていない。配属先には、隊員以外正規薬剤師資格を持ったスタッフがおらず、薬局内業務全般の底上げ図っているところであるが、スタッフの意識を変えていくにはまだまだ時間を要する状況である。そのため、継続して支援していく必要があるところ、後任隊員の要請に至った。特に、医薬品の欠品を未然に防ぐ在庫管理業務への期待が高い。				
	2) 期待される具体的業務内容 病院内薬局にてサービス向上を促進するため、以下の活動を行う。 1. 医薬品在庫管理を職場同僚と協力して行い、在庫管理業務の向上を図る。 2. 薬局スタッフに対して調剤業務、服薬指導等の技術指導を行う。 3. 医薬品情報提供の指導に取り組み、病院スタッフの医薬品知識向上を図る。 4. 病院に隣接するマダン医薬品倉庫の受注業務を補助する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 薬剤師1名(20歳代女性) 看護師1名(50歳代女性) 医薬品在庫管理者1名(30歳代男性)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ピジン語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由: 安全対策上 学歴理由: ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 業務内容を考慮 ・薬剤師 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			a		x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 3 日

要請番号(JL 548 - 09 - B - 21)		調査者名: 酒井 晋			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
タンザニア	職種 薬剤師 (コード 5303)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	
	指導科目			1	22 / 1
ア	職種(英) Pharmacy	2	22 / 3		
	指導科目(英)	3	/		

プログラム番号・名 5480000000007 プロジェクト名
 保健システム強化プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 保健社会福祉省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Social Welfare

2) 配属先名 (日本語) ムンビリ病院付属医療専門学校(薬学科)
 (英語) Institute of Allied Health Sciences(School of Pharmaceutical Sciences)

3) 任地 ダルエスサラーム
 首都(ダルエスサラーム)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1970年に設立された専門学校で全12種の医療関連コースが設けられ、薬学コースを含む8コースが市内国立病院の敷地内に位置している。年間予算は約8千万円。薬学コースは男女共学、3年制、学年定員25名、年2学期制(9月新学期)で、薬剤師の次に位置付けられている薬剤技師の免許が取得できる。他のコースは放射線、整形外科、看護教育等があり、過去にドイツのボランティアの受け入れ実績がある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同国における薬剤技師の専門学校は同校を含め2校のみであり、優秀な薬剤技師を育成し国内の人材不足を解消していくことが求められている。その一方で、薬剤師の資格を有した講師が不足していることから、授業の運営に支障を来し質の低下を招いている状況である。この状況を改善し、より質の高い授業が行われることを目的にJOCVの派遣要請が挙げられた。
 なお、もう1校の専門学校でも6代目のJOCVが2009年5月より講師として活動している。

2) 期待される具体的業務内容

- 以下の教科から二科目を選択し、シラバスに沿って1~3年生を対象に週に15コマ程度(60分/1コマ)の授業を担当する。
 (薬学理論、薬学計算、薬学微生物学、衛生学、有機化学、無機化学、薬理学、薬品管理、解剖学・生理学、調剤実習、司法薬学)
- 試験の実施や採点業務を担当する。
- 実習室の整理整頓を同僚や生徒と共に行い、学習環境の向上を図る。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 基礎的な薬学実験に使用する機材(ピーカー、天秤、三角フラスコ等)、パソコン(Windows XP)、コピー機、プリンター

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 常任講師6名(内2名は留学等で休職予定) 臨時講師4名	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 配属先からの提示条件
 理由: 業務をする上で必要な資格
 理由:

・経験 実務経験 4年以上
 ・薬剤師

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(海岸性気候) 気温(20-35℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 20日

要請番号(JL 009 - 09 - B - 06)

調査者名: 四方照美

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシ ア	職種 鍼灸マッサージ師 (コード 5304) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Acupuncture Moxacautery Massage 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 女性家族地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Woman, Family, and Community Development
	2) 配属先名 (日本語) サラワク盲人協会 (英語) Sarawaku society for the blind
	3) 任地 サラワク州クチン 首都(クアラルンプール)から 南東 方向 1000 Km 主要都市(クチン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1960年に設立された視覚障害者支援のためのNGOで、リハビリセンターの運営をはじめ、視覚障害者に対する教育、職業訓練、就労支援、地域社会や学校に対する啓発活動を行っており、1990年代より職業訓練として、マッサージ師を養成するプログラムを実施している。年間予算は409千RM(約1300万円程度)、内6万RMの補助を州から受けているが、運営資金のほとんどは民間からの寄付である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 視覚障害者の自立生活手段の獲得を目的にマッサージ師養成のプログラムを実施しているところであるが、昨今においては、同業界においても一般業者の参入も多くなり、視覚障害者が安定した収入を得ることが難しくなっている。一般業者との差別化を図るためより技術向上の必要性が高まっている状況にあるが、専門的な知識、技術をもった人材がいなことから、インストラクターの技術向上及び研修プログラムを改善するためにボランティアの要請が行われた。
	2) 期待される具体的業務内容 インストラクター及び養成プログラク研修者に対し、 1. マッサージ技術の改善、向上のための指導 2. 研修プログラムに対する助言等を行う。 盲人マッサージ師支援として、職場開拓や実習地開拓をも行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 マッサージルーム、その他業務に必要な機材他
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル インストラクター2名内1名はJICA研修受講者 30-40代 研修者数名
	5) 業務使用言語 ● マレーシア語 () ○ 英語 ()
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: マッサージ就業者への指導をするため
	・あん摩マッサージ指圧師	理由: マッサージ就業者への指導をするため
	・はり師、きゅう師	理由: マッサージ就業者への指導をするため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	H	N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 8月 10日

要請番号(JL 060 - 09 - B - 26)

調査者名: 灘 政博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 鍼灸マッサージ師 (コード 5304)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Acupuncture Moxacautery Massage			3	/
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 0600000000003 プロジェクト名
 人々の健康改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 東洋医療治療兼トレーニングセンター (英語) Oriental Treatment Cum Training Center
	3) 任地 カトマンズ市 首都(カトマンズ市)から 東 方向 1 Km 主要都市(カトマンズ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日本のNGOにより設立され、その後ネパール赤十字に運営が移管された鍼灸の治療センターで、鍼灸マッサージ師の養成学校を同施設内に併設している。3人の鍼灸マッサージ師により外来患者に対する治療及び養成学校での生徒に対する授業が行われている。養成学校はネパールでの唯一(他の一校は休校)の鍼灸師の養成施設で最大収容人数40名で3ヶ月のOJTを含む18ヶ月で終了する。年間予算約130万円

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールにおける鍼灸マッサージ治療は、高価な薬を使用しないことからネパール人の貧困層を始めとして高い需要がある。しかしネパールにおけるその治療の歴史は浅い事から鍼灸マッサージ師の数はネパール全体でも80人あまりと少なく、系統的な訓練施設や体制も確立されていない事から、その技術レベルも低い。要請先は現在ネパール唯一の鍼灸マッサージ師の養成施設であるが、3人の教官の経験も浅く技術も低い事から、今回、日本のボランティアの指導による技術向上を目的として派遣要請があがった。
	2) 期待される具体的業務内容 1) センター内養成施設での授業を通して生徒及び教官に対し新治療法の指導 2) 必要に応じセンター要請施設における訓練内容・カリキュラムなどの見直し、設定。 3) センター内治療施設において実際の治療を通して所属鍼灸マッサージ師の技術指導 4) 患者及び施設スタッフに対しカウンセリングの指導
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Electro-Stimulator, 赤外線ライト、Auto-Grave, Cupping Set, 教室用には鍼灸用ダミー、デモ用機材

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 院長は医学博士 2名は30歳前後で鍼灸マッサージ学士を保有(1名は日本語を話す)	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 5年以上 ・はり師、きゅう師、按摩マッサージ指圧師	経験理由: 教官業務も必要であり一定度の経験が必要 理由: 要請先が3つの治療を行っている為

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21年 1月 1日

要請番号(JL 012 - 09 - B - 31)

調査者名: 杵 鞭 政 樹

国名	職種/指導科目 (コード 5401)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピ ン	職種 言語聴覚士	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Speech Therapy 指導科目(英)			3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名: 基礎的社会的サービス拡充プログラム
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発局-ボランティア調整局
(受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA

2) 配属先名 (日本語) ドン・エミリオサルンバイデス小学校 特別支援級
(英語) SPED Center, Dom Emilio Salumbides Elementary School (Lopez East District)

3) 任地 ケソン州ロペス町
首都(マニラ)から 南東 方向 220 Km
主要都市(ルセナ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
配属先は全校児童約1400人、先生46人の小学校。特別支援級は知的障害児(10人、5~15歳)、聴覚障害児(6人、5~13歳)、視覚障害児(4人、8~15歳)の3クラス。それぞれ担任は1人。特別支援級の授業は午前中のみで3人の担任も午後には普通級の授業を担当している。近くに学校がないため中・高学年の生徒も本特別支援級に通学している。学校予算は人件費のみで教材費はバザーや先生の持ち出しとなっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
先生達は積極的に授業に取り組んでいるが、専門的なアセスメントができず、十分な指導が児童にできていない状況にある。教員不足や児童の年齢のばらつき、午後は普通級の授業を受け持つ状況もあり、先生が新しい取り組みを行う余裕は少なく、必要性は感じているものの従来どおりのやり方が続いてしまっている。隊員には言語療法の観点から全障害児の評価を行い、児童への個別プログラムの立案と訓練の実施、チームティーチング等を通じた先生へ助言・指導が求められている。また、学校に限らず父兄への講習会や他の養護隊員等と連携したケソン州全体の養護教育レベルアップへの取り組みも期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
1. 児童それぞれの個別評価と訓練プログラムの作成、訓練の実践
2. 先生への個別評価に基づいたより効果的な授業方法の紹介及びアドバイス
3. 教材の整備・紹介
4. 生活・技能訓練内容の改善
5. 父兄や先生への講習会開催
6. 他の隊員と連携したケソン州全体の養護学校教諭対象のセミナーへの協力

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
机、椅子、コピー機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 知的障害児クラス担任: 女性、経験8年 聴覚障害児クラス担任: 女性、経験1年 視覚障害児クラス担任: 女性、経験1年	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (タガログ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
経験理由: 先生を対象とする指導も行うため障害をもつ
理由: 児童生徒への1年以上の実務経験は必須
理由:

・経験 実務経験
・(含む、聴覚障害児指導・言語発達指導)
・言語聴覚士

活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車	研修等 H	形態	現職教員特別参加制度 x
-----------------------------------	----------	----	-----------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯性) 気温(20~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 4 月 6 日

要請番号(JL 524 - 09 - B - 12)

調査者名: 安高 由香利

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
マラウイ	職種 言語聴覚士 (コード 5401)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Speech Therapy 指導科目(英)			3	22 / 3	

プログラム番号・名: 社会保護・福祉プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 教育科学技術省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Technology

2) 配属先名 (日本語) エンバングエニ聴覚障害児特別学校
 (英語) Embangweni School for The Deaf Children

3) 任地 エンバングエニ
 首都(リロングウェ)から 北 方向 280 Km
 主要都市(ムジンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1994年に設立された言語聴覚障害児のための学校で、現在5歳から24歳までの172名の生徒が、共同生活をしながら入学前教育、小学校教育及び職業訓練を受けている。教員数14名。年間予算約520万円。ほかに米国、英国から、年間120万円程度の資金及び教育に必要な物品等の支援を受けている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 14名の教員が1クラス10名程度のクラスをそれぞれ受け持ち、言語訓練と子供の学力レベルにあわせた教育を行っている。教員は一般教育と特殊教育のコースを終了しており授業を担当しているが、言語聴覚士としての教育を受けた者はいない。当校では一人ひとりの言語聴覚レベルに合わせた個別訓練を実施することにより、生徒のコミュニケーション能力の向上を目指したいと考えており、隊員には生徒一人ひとりへの個別訓練の実施と教員への訓練法の指導が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 言語聴覚障害児の言語聴覚個別指導
 2. 教員への言語聴覚訓練法の指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 言語聴覚訓練用鏡、教材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 教員14名(男性12名、女性2名、年齢25-49歳、短大卒程度)
 言語聴覚障害児172名

5) 業務使用言語
 ◎ 英語
 ()
 ○ その他
 (トウブカ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 ・言語聴覚士 理由:業務遂行上必要なため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(サバナ) 気温(10~33℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 ☒なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 4 月 1 日

要請番号(JL 524 - 09 - B - 29)

調査者名: 郡 昭治

国名	職種 / 指導科目 (コード 5401)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 言語聴覚士	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Speech Therapy 指導科目(英)			3	22 / 3

プログラム番号・名: 社会保護・福祉プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 教育科学技術省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education Science and Technology

2) 配属先名 (日本語) 聴覚障害児特別支援学校
 (英語) Maryview School for Deaf

3) 任地 チラズル
 首都(リロングウェ)から 南 方向 420 Km
 主要都市(ブランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1960年代ミッションスクール内に設立された聴覚障害児のための学校で、聴覚障害児の教師育成、聴覚障害児の教育、健常児との交流、聴覚障害程度の評価、親に対する教育を行っている。他に、一般校と2種類のリソースセンター(視覚障害児の特殊学校、学習障害および身体障害児の特殊学級)があり、統合教育を行っている。これらを実習の場として活用できることから、マラウイで唯一の特殊教育教員学校がある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 聴覚障害児のための学校は、4歳から4年間の幼稚園(現生徒数男子28名、女子22名)と8歳から10年間の小学校(現生徒数男子64名、女子50名)に分かれている。学校には資格のある言語聴覚士がいないため生徒達は言語聴覚訓練を受けていない。ボランティアは、生徒への訓練や教師への指導が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容

- 聴覚障害児に対して言語聴覚療法を行う。
- 言語発達状態について個々の児童の記録をつける。
- 現地教師に言語聴覚療法の指導を行う。
- 生徒の話す能力改善のための調査を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ほとんど機材はない。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル NGO代表・男性・45歳位 支援担当・男性・50歳位 教師・16名男性12名、女性4名 小学校生徒114名、幼稚園児童50名	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (チェワ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____

・学歴 専門学校卒 学歴理由: _____

・経験 社会経験 2年以上 経験理由: _____

・言語聴覚士 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H a	N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(サバンナ) 気温(10-30 ℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 ☒なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 9 日

要請番号(JL 018 - 09 - B - 03)	調査者名: 蔭山 博之
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 作業療法士 (コード 5402)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)			3	22 / 3

プログラム番号・名 0180000000005 プロジェクト名 社会的弱者支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 労働省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Labour

2) 配属先名 (日本語) 労災リハビリテーションセンター
 (英語) The Industrial Rehabilitation Center

3) 任地 パトゥンタニ県 パトゥンタニ
 首都(バンコク)から 北 方向 30 Km
 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は入所型施設であり、労働災害による障害者を対象に医療・職業リハビリテーションをおこなっている。入所期間は概ね3ヶ月~2年である。入所者は常時200人ほどで、約80%が男性。入所者の障害は半身不随、手指損傷、身体欠損、対麻痺等。同施設は1985年にJICAの無償資金協力によって設立され、機材供与、専門家派遣がおこなわれた。過去、JOCVが2度派遣されている。(理学療法士、義肢装具士)

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同センターは医療リハビリテーション部門、職業リハビリテーション(職業訓練)部門に分かれており、医療リハビリ部門は理学療法、作業療法(OT)、義肢装具、看護の各セクションに分かれている。OT部門には男女2名のOTが配置され、入所者の運動機能回復、手指巧緻性向上、日常生活動作(ADL)向上に向けたリハビリサービスと自助具・補助具の製作をおこなっているが、配属先OTの経験に基づいてリハビリプログラムが組み立てられており、最近の新しい技術が導入されていない点を課題と認識している。これまで蓄積してきた経験に新たな技術と理論を加え、より高度なリハビリを提供したいと考え、隊員に支援を求めてきたものである。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 配属先OTが実施しているリハビリテーションプログラムへの助言
 2. 配属先OTへの作業療法技術に関する助言
 3. 自助具・補助具製作に関する助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 作業療法用機材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員94人、 所長50代男性、医療リハビリ部長40代男性 医療リハビリ部門チーフ50代女性、作業療法士20代女性(実務経験5年)、作業療法士30代男性(実務経験10年)	5) 業務使用言語 ◎ タイ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N:) □ (V/N:)
---	--	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____

学歴理由: _____
 ・学歴 大卒 業務関連分野

経験理由: 活動上必要
 ・経験 実務経験 3年以上

理由: _____
 ・作業療法士

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○EIV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 3 月 13 日

要請番号(JL 018 - 09 - B - 07)

調査者名: 篠原 美恵子

国名	職種 / 指導科目 (コード 5402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 作業療法士	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)			3	22 / 3

プログラム番号・名
タイ その他プログラム

プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 教育省基礎教育局
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Office of basic Education Commission

2) 配属先名 (日本語) シーサケット県特別教育センター
 (英語) Sisaket Special Education Center

3) 任地 シーサケット県シーサケット市
 首都(バンコク)から 北東 方向 200 Km
 主要都市(シーサケット市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同センターは、障害のある児童が学校教育を受けられるよう、橋渡しをする役割を担っている。センターに登録している児童の数は約700人で、その主な症例は知的障害約400人、身体障害約150人、自閉症約90人である。一日平均約40人の児童がこのセンターに通ってきている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 午前中は就学前の児童、午後は学校帰りの児童がセンターに通っている。また、週に2回ほど近くの病院と協力して地域巡回活動(寝たきりの児童へのマッサージ等)も行っている。同センターのスタッフは全員、特別教育を専門にしており、そのうち2名は自閉症が専門である。しかし、作業療法、理学療法等については、専門のスタッフはおらず、専門外のスタッフが短期の研修等に参加してリハビリの初歩を学んだ程度である。リハビリの必要な児童が多いことから、リハビリの知識・経験のあるJOCVが求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 1) センター内のスタッフを対象にした、障害のある児童の手助けとなるリハビリ技術の紹介
 2) センター内、および巡回先における、障害児を介護する家族を対象にしたリハビリに関するアドバイス

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 リハビリテーション器具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚15人(男性6人、女性9人)、養護教師、30代~50代

5) 業務使用言語
 ● タイ語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: 指導に必要
 理由: _____
 理由: 活動に必要

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域
 気候(熱帯モンスーン) 気温(24-38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 7 月 2 日

要請番号(JL 027 - 09 - B - 17)

調査者名: 若林 勇飛

国名	職種/指導科目 (コード 5402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 作業療法士	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Occupational Therapy			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0270000000017 プロジェクト名 社会的弱者支援等プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ハノイ市障害者支援協会 (受入機関名)(英語) Hanoi Association of Supporting Disabled
	2) 配属先名 (日本語) ハノイ第一ホープセンター (英語) Hanoi Hope Center (First)
	3) 任地 ハノイ市 首都(ハノイ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 3~12歳程度の児童約70名が在籍している。障害の種類は多くが自閉症であるが、ダウン症や脳性麻痺の子どもたちも学んでいる。クラスでの集団活動や日常生活の指導に加えて、言語、運動の領域を中心とした個別指導も実施されている。また、重度の肢体不自由児の機能訓練の場ともなっている。年間予算約660万円(財源は授業料、施術料のみ)。2008年8月より立命館大学提案のJICA草の根技術協力が実施されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は自閉症を中心とした治療教育を展開しているが、より専門的な手だてを求めている。特に理学療法、作業療法、言語訓練の分野では、医学系短期大学卒業の職員はいるものの、新しい技術や指導(訓練)方法を導入することで、教育・訓練の質を向上を図る目的で隊員が要請された。一方、作業療法の技術的なアプローチだけではなく、障害者支援全般に関するより良いあり方を同僚とともに模索することが求められる。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先同僚(理学療法士や養護教諭)とともに以下の活動に取り組む。 1. 施設で学ぶ障害を持つ児童に対してより良いケアと指導体制の構築 2. 自閉症の子どもたちを対象とする感覚統合訓練を中心とした作業療法の実施によって心と体の安定を図る 3. 肢体障害児、重症心身障害児に対する作業療法の実施 4. 専門性が乏しい同僚とともに知識・経験・技能に基づいた助言を行う 5. ハノイ国立小児病院との日常的な連携促進につとめる		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 TV、CDラジカセ、ビデオ、セラピーボール、セラピーマット、作業療法用小物等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ 約30名 センター長1名(50歳前後)、教諭11名、個別指導スタッフ13名、その他給食調理員など5名等、それぞれ20歳~40歳代	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V^N:) □ (V^N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 実践能力が問われるため	
	・経験 実務経験 3年以上	理由:
	・作業療法士	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(亜熱帯) 気温(10-38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 10日

調査者名: 臣川元寛

要請番号(JL 033 - 09 - B - 04)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 作業療法士 (コード 5402)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Occupational Therapy			3	/
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

1) 受入省庁名(日本語) 河北省科学技術庁
 (受入機関名)(英語) Hebei Science and Technology Department

2) 配属先名 (日本語) 河北医科大学第三病院
 (英語) Hebei Medical University Third Hospital

3) 任地 河北省石家庄市
 首都(北京)から 南西 方向 280 Km
 主要都市(北京)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1958年設立の総合病院。代表診療科目は整形外科。ベッド数1300床。年間外来患者数40万人。年間入院患者数約3万人。年間手術数約1万5000例。職員数約1500名。日本の信州大学、福島県立医科大学、鹿児島県の今村病院等と交流がある。JOCVは理学療法士(2006年7月~2008年7月)、作業療法士(2008年6月~)の派遣実績あり。
www.cthmu.com/main/index.aspx

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 リハビリセンターは2003年に開設。2008年5月より新病棟「整形外科病棟」が開設。入院患者用ベッドは約50床。一日の患者数は約40人。PT室とOT室(合計で170平米)、義肢装具室などがある。リハビリセンターでは、整形外科における外傷後の術後リハビリテーションを中心にしている。事故による骨折、脊髄損傷等の回復期患者が多い。同僚治療師や研修生、患者及び患者家族を対象と想定。患者への回診・治療のほか、スタッフ育成への協力を行うことが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 同僚スタッフとともに脊髄損傷患者へのきめ細やかな治療方法を検討、実践する。
 2. 脊髄損傷、上腕神経損傷、手の機能訓練治療方法と補助具制作、使用方法を紹介する。
 3. 同僚スタッフとともに研修生に対し、共同指導にあたる。
 また、同時期に同病院より理学療法士隊員申請もあり、PT隊員とOT隊員の連携が期待される。
 現在派遣中の作業療法士隊員はリハ科での回診及び治療を中心に、他科(特に手の外科)への回診を同僚とともに実践することで他科への作業療法の啓発、治療士への指導を同時に行なっている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ベグボード、サンディングボード、指階段、肋木、起立訓練ベッド、訓練用階段、平行棒、四頭筋訓練器、CPM、マイクロ波治療器、筋電バイオフィードバック装置、など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 リハ医師6名。指導対象のリハ治療師5名(うちリハ科副主任1名、2008年度新入職員2名)は20代から30代が多い。河北省内の華北煤炭学院(唐山市)の研修生を受け入れている。病院に日本語通訳もいる。

5) 業務使用言語
 ● 中国語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由:業務上不可欠な要件
 ・作業療法士 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(温帯気候) 気温(-6~39℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 水道(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 15日

要請番号(JL 139 - 09 - B - 06)

調査者名: 川畑 康代

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 作業療法士 (コード 5402)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Occupational Therapy			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 財務省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Fainance

2) 配属先名 (日本語) インテレクチャリー・ハンディキャップド
 (英語) Intellectually Handicapped

3) 任地 アピヤ市アラファ
 首都(アピヤ)から 南西 方向 4 Km
 主要都市(アピヤ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 .時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1979年創設の現地NGO。知的障害者に対する「教育・機能訓練・日常生活指導、社会参加促進」を目的としたデイケア施設を運営し、職員6名、米国平和部隊1名(理学療法士)が従事している。現在、学齢期の知的障害児から年長者まで(5歳から42歳まで)計37名が通っている。年間予算は約700万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先職員は専門の資格を持っておらず、知的障害者のニーズに十分対応するのが難しい現状で、職員の能力向上が急務である。隊員は、職員の能力向上を行い、また、知的障害者のケアプログラム改善に協力することが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 知的障害者のコミュニケーションスキルや作業能力・日常生活能力の発達促進的なプログラムの実施と社会参加支援

1.知的障害者への指導
 2.職員への技術指導
 3.通所プログラムの改善、提案
 3.職員ならびに保護者を対象とした知的障害者ケアの講習会の企画、実施

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 執務室、机、椅子

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校長(女性、40歳代) ケアワーカー4名(20-30歳代) 送迎バスドライバー 米国ピースコー(女性、20歳代)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
・学歴 専門学校卒	学歴理由:
・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 職員への技術指導が必要のため
・作業療法士	理由: (知的障害者リハを含む)
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 12 月 30 日

要請番号(JL 221 - 09 - B - 01)

調査者名: 小中隆文

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ	職種 作業療法士 (コード 5402)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Occupational Therapy			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 保健衛生分野環境改善
 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Environment
	2) 配属先名 (日本語) プリンセスマーガレット病院 (英語) Princess Margaret Hospital
	3) 任地 ロソー市 首都(ロソー市中心街)から 北東 方向 1 Km 主要都市(ロソー市中心街)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国唯一の国立総合病院である。内科、外科、小児科、産婦人科、精神科からなる。病床数250。看護師、医師の不足に悩んでいるが、キューバからの支援を得ており、キューバ人医師、看護師が多数派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 作業療法は、隊員の派遣から始まった当国においては新しいリハビリ方法である。当国には作業療法士が一人もいないこともあり、病院スタッフとしての作業療法士が求められている。特に、精神科の入院・外来患者のリハビリの一環として、患者の社会復帰や病状緩和のための作業療法が求められている。二代にわたって隊員が派遣され、初代は作業療法の基礎を紹介し、二代目はプログラムを充実させ、作業療法の定着、理解が促進されてきた。三代目として当隊員は作業療法の方法を病院関係者に伝授し、病院関係者による療法の実施を始めることが期待されている。患者の多くは統合失調症(ドラッグ、アルコールの影響有)、認知症、精神発達遅滞である。		
	2) 期待される具体的業務内容 作業療法士として急性期の患者男女約30名、慢性期の患者男女約25名に対して次の活動を行う。 1. 工作や図画の作成、手工芸、折り紙、ゲーム等を利用した作業療法を入院患者、通院患者に実施する。 2. 野外での軽度な運動を通じた作業療法を入院患者に実施する。 3. 患者の家族等と精神科医、ソーシャルワーカー、看護師とともに面会し、その患者にあった治療法のアドバイスをを行う。 4. 患者の家庭を訪問し家族の理解や地域の理解を促進する。 5. 医療関係者に作業療法の意義を伝え、療法実施を看護師等に働きかけ、可能であれば育成する。 なお、作業療法士は隊員のみであるため、プログラムの策定から実施まで積極的に活動できる人材が求められている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 文房具、サッカーボール、ソフトボール、ピアノ、折り紙、塗り絵等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 精神科長(精神科医50代)、精神科医(30代)、ソーシャルワーカー(30代)、看護師 各専門の経験は豊富。作業療法に関する経験は隊員の活動を通じたもののみ。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 患者を理解するため、精神科経験は必須
	・作業療法士	理由: 専門的なアドバイスが求められているため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概況 気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 地域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 11 日

要請番号(JL 251 - 09- B - 03)

調査者名: 野本 正美調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 作業療法士 (コード 5402)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Occupational Therapy			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 2510000000002 プロジェクト名
 経済社会の持続的成長のための人材育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) エレラ県リハビリセンター (英語) Herrera Rehabilitation Center
	3) 任地 エレラ県チトレ市 首都(パナマ市)から 南西 方向 250 Km 主要都市(チトレ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健省管轄のリハビリセンター4か所のうちの1施設。施設・設備・道具は全てTVチャリティーにより建設・設置され、2007年4月に開所。エレラ県を中心とした0~22歳(主に0~10歳の小児) までを対象に、リハビリを提供している。患者数160~200名。作業療法士は現在1日14人の患者を担当。現在、同じく保健省管轄のサンティアゴリハビリセンターにおいて、2008年6月よりJOCV(理学療法士)が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パナマ国のリハビリテーションの歴史は浅く、国内の大学に作業療法士学科が設置されたのは、2000年のことである。また、エレラ県に配属されている作業療法士は同施設に勤務している1名のみであるが、経験が不足している。日本の技術などを通じて、同センターにおけるリハビリの質を向上させたいとの意向により、本要請が提出された。また、姉妹機関である国立医療リハビリセンターもJOCV(作業療法士)を要請中であり、JOCV間の連携・情報共有による機関間の連携強化も期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 同僚の作業療法士と協働しつつ、以下の活動を行う。 1. 主に小児患者(発達障害、脳性麻痺、ダウン症候群など)に対する作業療法の提供 2. 訓練カリキュラムへのアドバイス 3. 日本の技術・手法の紹介 4. 月2回開催されている症例検討・勉強会への協力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 マット、ボール、おもちゃなど多数		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル C/P作業療法士(女性、28歳、経験2年5ヶ月、施設コーディネーター兼務)、理学療法士2名(女性)、言語聴覚士(女性)、臨床心理士(女性)、その他スタッフ総勢8名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	理由:	理由: 同僚への助言が必要なため	
	・作業療法士		
	・実務経験(含む小児リハビリ) 3年以上		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況
 地域 気候(亜熱帯) 気温(20~35 ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 状況 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 8月 11日

要請番号(JL 251 - 09 - B - 10)

調査者名:野本 正美調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 作業療法士 (コード 5402)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)			3	22 / 3
				年 月	から

プログラム番号・名 2510000000002 プロジェクト名
 経済社会の持続的成長のための人材育成プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 特別養護庁 (受入機関名)(英語) The Panamanian Institute of Special Rehabilitation (IPHE)
	2)配属先名 (日本語) 特別養護庁ベラグアス支部 (英語) The Extention of IPHE in Veraguas
	3)任地 ベラグアス県サンティアゴ市 首都(パナマ市)から 西 方向 250 Km 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1951年に設立された、障がい者のための特殊教育・治療を行う行政機関。身体・知的障害を持つ0~20歳の障がい者を対象としている。現在統合教育を推し進めており、教育省と連携して、学校を中心としたコミュニティベースのリハビリテーションに力を入れている。2009年6月までJOCV(理学療法士)が活動していた。年間予算は、1,600万USドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同庁ベラグアス支部では、理学療法士3名でセンターへ来る患者に対応している。しかし、障がい者を地元の学校へ通学させるという統合教育の政策により、この特別支援施設へ通う児童数は激減している。一方、アクセスが難しい農村部に巡回訪問する人員や交通手段は整っておらず、地域リハビリテーション(CBR)の展開が期待されているが、ベラグアス県の進捗状況ははかばかしくない。隊員は、保健省の保健所を巡回し、患者へのリハビリのほか、農村部の現状調査と本部への報告などが期待されている。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 小児患者(脳性麻痺、発達遅滞、聴覚障害、ダウン症)に対するリハビリを行う。 2. 農村部の患者を巡回訪問してリハビリを行う。 3. 本部へベラグアス支部における現状を報告し、状況改善を図る。 4. 地域リハビリテーションプログラムの推進にあたり、アイデアを提供する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所、電話、パソコン、車両(農村部の保健所には余り機材はない。)		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CP:発達促進・家族サポートコーディネーター(女性、40歳代)、プロジェクトリーダー(男性) 教員6名、技官8名、保護者約35家族、学生35名	5)業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: CBRについての経験・知識	
	・経験 実務経験 3年以上	理由:
	・作業療法士	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亞熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 11 日

要請番号(JL 251 - 09 - B - 11)

調査者名: 野本 正美調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 作業療法士 (コード 5402)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)			3	22 / 3
				年	月
				から	

プログラム番号・名 2510000000002 プロジェクト名
 経済社会の持続的成長のための人材育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 特別養護庁 (受入機関名)(英語) The Panamanian Institute of Special Rehabilitation (IPHE)
	2) 配属先名 (日本語) 特別養護庁チリキ支部 (英語) The Extencion of IPHE in Chiriqui
	3) 任地 チリキ県ボルカン市 首都(パナマ市)から 西 方向 495 Km 主要都市(ダビッド)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1951年に設立された、障がい者のための特殊教育・治療を行う行政機関。身体・知的障害を持つ0~20歳の障がい者を対象としている。統合教育を推し進めており、教育省と連携して、学校を中心としたコミュニティベースのリハビリテーションに力を入れている。2007年1月よりJOCV(理学療法士)が活動を行っている。年間予算は、1,600万USドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同施設では、配属先養護教員と理学療法士が、JOCV(理学療法士)と協力し、地域リハビリテーションのモデルケースとして保護者グループの協力と出資により、地域の障がい児へのリハビリを実施している。このため活動地域は、ボルカン市とその周辺となる。また地方農村地域には、同施設までのアクセスが難しい患者が存在している。こうした患者に対する巡回訪問リハビリのニーズは高いが、スタッフ・予算不足により定期的実施は困難な状況となっている。こういった状況下、患者へのサービス向上をめざし、本要請が上げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. ボルカンリハビリセンター他で0~12歳の小児患者(脳性麻痺、発達遅滞、聴覚障害、ダウン症)に対するリハビリを行う。 2. 本部へチリキ支部における現状を報告し、状況改善を図る。 3. チリキ県内の地域リハビリテーション推進のためのアイデアを提供する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務室、電話、パソコン、車輛		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CP: 理学療法士(女性) 特別養護庁チリキ支部長 教師3名、技官6名、保護者32家族、学生32名	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ハ・N:) □ (ハ・N:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 配属先希望 ・作業療法士 理由: 理由:		

資格条件	性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 配属先希望 ・作業療法士 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 7 日

要請番号(JL 257 - 09 - B - 01)

調査者名: 竹前 雅子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セントル シア	職種 作業療法士 (コード 5402)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	指導科目			2	/
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)			3	/
				年 月 日 から	

プログラム番号・名 2578888888888 プロジェクト名
 社会的弱者支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture		
	2) 配属先名 (日本語) 特別教育ユニット (英語) Special Education Unit		
	3) 任地 サンズーシー(カストリーズ) 首都(カストリーズ)から 方向 0 Km 主要都市(カストリーズ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は特別教育全体を統括する部署で、年間予算は約9,500万円である。公立の特殊教育施設が4校あり、乳幼児から18歳までの発達遅滞、ダウン症、自閉症等の児童、生徒の教育を担う。軽度の発達障害児は普通学級や校内の特殊学級で支援している。外国からの援助は個々の施設によって様々であるが、器具、遊具類の寄付などがある。以前は養護隊員がドナタスクールに、PT隊員がスプレリハビリセンターに配属されていた。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国内には公立、私立の特別教育施設が複数あるが、専門的な教育を受けた教員が不足しており、十分なケアや知育ができない状況にある。また、国内には作業療法士の養成機関や制度はなく、外国で資格を取得した者が施術を行っていたが、現在はJICAボランティアのみが活動している状況にある。特別教育ユニットでは、教員、保護者の意識向上を図り、子供に必要な支援体制を強化したいという意向があり、ボランティア派遣の要請となった。特に、卒業後、社会参加が可能な環境には程遠い状況であるため、作業療法を通じて、この面の強化を図っていく方向にある。		
	2) 期待される具体的業務内容 理学療法士、養護隊員と協力して、以下の活動を行う。 (1) 国内の特別教育施設を巡回し、児童・生徒の障害の評価、療法プログラム策定、記録の作成を行う。 (2) 特別学校の教員や保護者を対象に、学校や家庭でできる支援方法に関する資料作成やワークショップを実施する。 (3) 国内の職業訓練関連施設の連携強化や、職員や保護者の意識向上などを含めた就労支援を行う。 (4) 在宅障害児・者の社会参加(通学、就労)を目的として、在宅訪問支援を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教育施設による。積み木やパズルなどの玩具類、セラピーボール、タンブルフォームチェア、立位保持装置など。		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 特別教育担当オフィサー(男性、30歳代、言語療法士) 各教育施設の教員(男女、30~50歳代) 保護者やボランティアなど	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N:) □ (V/N:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由:療育を担当するため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(熱帯、亜熱帯性) 気温(20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(◎JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 12 月 26 日

要請番号(JL 318 - 09 - B - 10)		調査者名: 伊藤美恵 調整員				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 作業療法士 (コード 5402)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	22 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Occupational Therapy			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	22 / 3				

プログラム番号・名 3180000000006 プロジェクト名
 その他:保健衛生向上

1) 受入省庁名(日本語) 教育省特殊教育局
 (受入機関名)(英語) THE MINISTRY OF EDUCATION, SPECIAL EDUCATION OFFICE

2) 配属先名 (日本語) カルロス・ガルバイ公立養護学校
 (英語) "CARLOS GARBAY" PUBLIC IC SCHOOL OF SPECIAL EDUCATION

3) 任地 チンボラン県リオバンパ市
 首都(キト市)から 南 方向 188 Km
 主要都市(リオバンパ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は、1982年に教育省により認可を受けて設立された公立養護学校である。2009年1月現在、養護教員24名、言語療法士4名、理学療法士2名、医師1名、ソーシャルワーカー1名が勤務している。2007年予算は約30万米ドル。同校では、コミュニティを定期訪問し、0～5歳児の養護教育が必要と判断された乳幼児を受け入れ、初期教育にも力を入れている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先には、2009年1月現在、1～25歳の280名の生徒が在籍しているが、通学しているのはうち125名となっており、彼らの障害の内訳は、知的障害(軽症～重症)110名、脳性麻痺21名、自閉症2名、身体障害2名である。配属先では保健所と連携して乳幼児期に障害を発見し、初期教育をおこなっており、この時期の作業療法が非常に大切であるとしている。また、現在、1名の作業療法士がグループ別、あるいは各教室ごとに作業療法を実施しているが、障害のレベルに合わせた指導やその手法が確立されていないことから、より効果的な作業療法を確立し、生徒の運動機能や手先の器用さを発達させるための協力が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 同僚作業療法士と共に、生徒へ作業療法を行い、新しい手法も含めた障害のレベルに合わせた指導法を確立し、生徒へより良い作業療法を実施できるよう協力する。
 ・各生徒の評価を行い、それに基づいた作業療法指導を計画する。
 ・グループ、または教室毎の作業療法指導を行う。
 ・木工、手工芸、陶器などの作業や畑での農作業を指導する教師への助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 作業療法室に机、椅子、教材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 作業療法士1名: 女性、30歳代 教師24名、言語療法士4名、ソーシャルワーカー1名、理学療法士2名、医師1名	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--------------------------------------	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経歴 実務経験 3年以上
 理由: 発達障害/就労支援の経験が求められるため
 ・作業療法士
 理由: 業務上必要なため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(高地) 気温(5～25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 2 日

要請番号(JL 027 - 09 - B - 18)

調査者名: 和田 暢子 / 若林 勇飛

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ベトナム	職種 理学療法士	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			3	22 / 3	

プログラム番号・名 0270000000017 プロジェクト名
 社会的弱者支援等プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ダナン市保健局 (受入機関名)(英語) Department of Health, Da Nang City
	2) 配属先名 (日本語) ダナン リハビリ療養病院 (英語) Danang Rehabilitation Sanatorium Hospital
	3) 任地 ダナン市 首都(ハノイ市)から 南 方向 600 Km 主要都市(ダナン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 先天的障害者の運動機能向上や怪我や病気からの回復を目指す患者のリハビリテーションを行う施設である。ベッド数は90床、年間予算は12万米ドル。無償資金協力でタイのバンコクに建設されたアジア太平洋障害者センター(APCD)で実施している技術協力プロジェクトによる研修に配属先院長が参加している。NGOの支援を得ながら、複数のコミュニティを巡回してのリハビリ指導も実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 院長が上記研修に参加していること、およびAPCDの JICA 専門家が当病院を訪問していることから、日本による技術協力への理解が深い。理学療法士としての経験を有するボランティアを受け入れ、スタッフの技術向上と CBR の促進を目指している。		
	2) 期待される具体的業務内容 主に理学療法士の同僚とともに、下記の業務等に取り組む。対象となる患者や小児から老人までであり、脳疾患や心疾患等による後遺障害を持つ患者や先天的に四肢に障害を持つ患者まで幅広い。 1. 入院患者、外来患者を対象に病院内でリハビリテーションを実施する 2. 地域のヘルスセンター等でリハビリテーションの実施、指導する 3. 主にダナン市内のヘルスセンターや障害者のいる家庭を訪問しリハビリの実施、指導を行う		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 超音波、超短波治療器、電気治療器、頸椎牽引器、運動施設各種、卓球やバドミントン等のスポーツ用具等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医師6名、理学療法士16名、看護師15名他 平均年齢30歳程度	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> ベトナム語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レバ:) <input type="checkbox"/> (レバ:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 同僚が対応の経験を有しているため	
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車	H		×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15 - 40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話	(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号(JL 033 - 09 - B - 02)

調査者名: 臣川元寛

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 理学療法士 (コード 5403)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Physical Therapy			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名

両国民の直接交流支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 江蘇省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Jiangsu Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 無錫市錫山区障害者リハビリテーションセンター (英語) Wuxi Xishan Rehabilitation Center for Handicapped
	3) 任地 江蘇省無錫市 首都(北京)から 南東 方向 1300 Km 主要都市(無錫市中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当センターは無錫市の東北に位置する。2007年12月27日、錫山区障害者連合会から許認可。リハビリテーション医療を中心とする非営利医療機関。小児リハと成人リハを行なっている。敷地面積2000平米(2010年には4000平米)、運動療法室、作業療法室、小児リハビリトレーニングルームなどがある。入院患者用病室は70床、2人部屋と3人部屋がある。予算は約4200万円、外国の援助は特にない。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理学療法士隊員の申請を通して、現地治療士との交流を進めながら、模範的な治療プロセスや関連する技術のレベルアップを目指す。ここ5年間で江蘇省一のリハビリ専門病院になることを目標としている。成人リハ1名、小児(0~6才)リハ1名のボランティア申請があったが、成人リハを業務内容の中核とすることで合意している。なお、無錫市には理学療法士隊員が無錫市錫山区錫北人民病院に2009年12月から派遣される予定。病院間は車で30分程度。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 症例の評価に関する協力 2. 理学療法の治療プログラム作りへの協力 3. 現地治療士への先進的なリハビリ理念と技術の紹介(毎週1回1時間、症例検討会を既に開催) 対象となる疾患の種類は脳卒中、脳性まひ、骨関節症。一日の平均診察数は25件。隊員はまず同センターにおける治療順序と方法を見学、それに対する印象・評価などを検討、その後何例かの治療を共同で行ない、難しい症例の共同検討などを経て、学術上の講座や経験交流に発展させたい。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 肋木、ボバースポール、斜面階段、電動起立台、ランニングマシン、プラットホーム、平行棒、斜面台、鉄アレイ、車椅子、手動昇降ベッド、ペグボード、円柱マットなど。		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル リハビリ技術治療師(理学療法士)7名、リハビリ看護人員6名など全スタッフは33名。治療スタッフはいずれも20代、実務経験1~3年、研修歴1~3ヶ月。女性が多い。	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 3年以上 経験理由:業務上不可欠な要件 理由: ・理学療法士 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H		×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況 気候(温帯気候) 気温(-1~37℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21年 7月 10日

要請番号(JL 033 - 09- B - 03)

調査者名: 臣川元寛

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 理学療法士 (コード 5403)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Physical Therapy			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
両国民の直接交流支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 河北省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Hebei Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 河北医科大学第三病院 (英語) Hebei Medical University Third Hospital
	3) 任地 河北省石家荘市 首都(北京)から 南西 方向 280 Km 主要都市(北京)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1958年設立の総合病院。代表診療科目は整形外科。ベッド数1300床。年間外来患者数40万人。年間入院患者数約3万人。年間手術数約1万5000例。職員数約1500名。日本の信州大学、福島県立医科大学、鹿児島県の今村病院等と交流がある。JOCVは理学療法士(2006年7月~2008年7月)、作業療法士(2008年6月~)の派遣実績あり。 www.cthmu.com/main/index.aspx

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) リハビリセンターは2003年に開設。2008年5月より新病棟「整形外科病棟」が開設。入院患者用ベッドは約50床。一日の患者数は約40人。PT室とOT室(合計で170平米)、義肢装具室などがある。リハビリセンターでは、整形外科における外傷後の術後リハビリテーションを中心に行っている。事故による骨折、脊髄損傷等の回復期患者が多い。同僚治療師や研修生、患者及び患者家族を対象と想定。患者への回診・治療のほか、スタッフ育成への協力を行うことが期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚スタッフとともに四肢骨折、神経損傷患者へのきめ細やかな治療方法を検討、実践する。 2. 同僚スタッフとともに研修生に対し、共同指導にあたる。 また、同時期に同病院より作業療法士隊員申請もあり、PT隊員とOT隊員の連携が期待される。 なお、初代の理学療法士隊員は診療や回診、講義を通して基本的かつ臨床的な理学療法技術、リスク管理等の教育を行なったほか、他科での回診や講義によるリハビリテーション啓発活動を実践した。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ペグボード、サンディングボード、指階段、肋木、起立訓練ベッド、訓練用階段、平行棒、四頭筋訓練器、CPM、マイクロ波治療器、筋電バイオフィードバック装置、など	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル リハ医師6名。指導対象のリハ治療師5名(うちリハ科副主任1名、2008年度新入職員2名)は20代から30代が多い。河北省内の華北煤炭学院(唐山市)の研修生を受け入れている。病院に日本語通訳もいる。	5) 業務使用言語 ◎ 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N:) □ (V/N:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由:業務上不可欠な要件
	・理学療法士	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(温帯気候) 気温(-6~39℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 7 月 8 日

要請番号(JL 045 - 09- B - 01)

調査者名: 松本 智加子

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 理学療法士	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Physical Therapy			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0450000000001 プロジェクト名
(基礎的社会サービスを含めた)地方開発拠点支援プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science of Mongolia
	2)配属先名 (日本語) 第10治療保育幼稚園 (英語) Handicapped Kindergarten Center No10
	3)任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立の治療保育幼稚園。年間予算約1200万円。生後4ヶ月から12歳までの児童が約100名いる。職員50名弱。園長は医師であり、職員には理学療法士、作業療法士、言語療法士等がいる。同園は、身体障害児を対象にリハビリ治療をし、また幼児教育が受けられる施設である。過去4名(養護3名、作業療法士1名)のJOCV、現在養護JOCVが派遣されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では障害児・者に対するリハビリ治療の認知は低く、同配属先はモンゴルで唯一、障害児が治療及び教育を受けられる施設なので、リハビリ治療専門家の育成は重要であるが、国内には専門教育課程がないため、外国に支援を頼らざるを得ない状況である。ボランティアには、主に理学療法士を育成すること、脳性麻痺による障害児の治療法を普及させ、現地職員が自ら治療できる技術を習得させることが期待されている。また、モンゴル国内に障害児教育支援を普及させるため、職種が異なるボランティアを派遣し相乗効果を図ることとなった。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 障害児に対し、リハビリ治療を行う。 2. 脳性麻痺の障害児向けの治療について相談を受け、治療方法等のアドバイスを行う。 3. 職員(リハビリ治療専門医師、小児科神経科医)に対し、リハビリ治療法の技術指導を行う。 4. 理学療法士の育成のため、リハビリ治療を行っている他医療関係者に対しセミナーを行う。 5. モンゴルに障害児教育支援を普及させるため、現在活動中の養護JOCVと医学大学と協力してセミナーを行う。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 リハビリに必要な用具 (physio-ball, physio-mat, tumble foarm, functional electrostimulation)		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル リハビリ治療専門医師: 50代、実務経験25年 小児科神経科医師: 30代、実務経験6年	5)業務使用言語 ◎ モンゴル語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由:業務上必須であるため
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由:セミナー実施の業務で、必要となるため
	・理学療法士 ・障害児に対する業務経験(含むNDT)	理由:業務上必要であるため 理由:業務上必要であるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(大陸性気候) 気温(-30~+30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 10日

要請番号(JL 060 - 09 - B - 09)

調査者名: 灘 政博

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 理学療法士	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 0600000000003 プロジェクト名 人々の健康改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 保健人口省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Population

2) 配属先名 (日本語) ガウリヤンカーゼネラル病院
 (英語) Phect・Gaurishanker General Hospital

3) 任地 ドラカ郡ドラカ
 首都(カトマンズ)から 東 方向 100 Km
 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス)で約 6 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 非営利団体運営で、基幹となる首都の「モデル病院」の系列病院。医療生協制度を取入れ、社会的弱者への医療の提供を行う。外科、内科、救急、小児科、産婦人科、眼科を有し、医師4名実習生2名看護師8名。他にスタッフ3名。外来患者は40名/日程。又2次病院として当地方の中心病院で、付近の村のHP、SHPから患者の受入れや住民への健康・母子保健教育も行う。患者の治療費負担65%、モデル病院の援助35%で運営。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先は2次病院であることから理学療法を要する患者も多数訪れるが、現在は医師が基礎的な知識を有しているのみで、専門的な治療が行えないため首都のモデル病院へ送っている。患者は首都で長く潜在理学療法を受ける経済的余裕がなく、治療半ばで村に戻るが、戻ってからのケアはなされていない。そこで、配属先では理学療法のスタッフを強化したい考えを持っており専用の人員を振り分ける事も決定しているが、技術指導を行える人材がいなかったことから、理学療法知識を有するボランティアの要請があった。なお、首都のモデル病院で活動している隊員が出張ベースで1週間/回の指導を数回行った。

2) 期待される具体的業務内容

1. 病院にて外来患者に対し理学療法を行いながら、病院側がアサインしたスタッフに対し、基礎的な理学療法が行えるレベルまで養成する。
2. 付近の出先診療所で患者に対し理学療法を行う。
3. 付近の村のヘルスポスト(HP)、サブヘルスポスト(SHP)にて所属のスタッフに対し理学療法の指導を行う。スタッフへの指導は、機材を利用しないで行える治療に限られる。首都のモデル病院に配属される理学療法隊員と連携し、協力を得ることが可能である。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 なし。
 ただし、首都のモデル病院とは毎朝TV会議を行っており、必要であればその場を利用し技術情報の交換は可能である。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コミュニティ・メディカル・アシスタント(CMA) 20歳代後半男性 1名 未経験	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--------------------------------------	---

資格条件 (資格、免許、性別) 及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: 指導上最低限必要な実務経験年数である。
 理由: 指導上必要な資格である。
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温(3-35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 3日

要請番号(JL 060 - 09 - B - 12)

調査者名: 灘 政博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 理学療法士 (コード 5403)	○ 新規 ◎ 交替 2 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			3	/
				年 月 日 から	

プログラム番号・名 0600000000003 プロジェクト名
 人々の健康改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健人口省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Population
	2) 配属先名 (日本語) モデル病院 (英語) Model Hospital
	3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市 首都(カトマンズ)から 南 方向 1 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1993年設立の非営利団体が運営する総合病院。医療生協制度を取り入れ、社会的弱者に配慮した医療の提供を目指している。外科、内科、神経外科、小児科、整形外科、神経科、産婦人科、耳鼻咽喉科、皮膚科、精神科、理学療法、針灸、言語療法サービスを提供中。ベット数125床、医師49名、看護師75名、医療系技術者約30名、管理部門職員12名。カトマンズを代表する病院の一つである。一日の外来患者数約300名。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先はカトマンズを代表する病院の一つであり、多くの患者が安価で信頼のおける医療を求めて同病院を訪れる。なかでも理学療法ユニットの人員が絶対的に不足している。ネパールでは該当分野での人材養成が始まったばかりであるため、理学療法ユニット所属の5人のスタッフは、いずれも外国で訓練を受けたものか、あるいは国内で短期間の訓練を受けただけで経験年数も全員2年以下と浅い。また、技術を向上させるための新しい技術を得る機会に乏しい。配属先は、ボランティアの受入によって新技術が紹介され技術交換ができることを期待している。		
	2) 期待される具体的業務内容 リハビリテーションユニットに所属し、同僚職員と共に 1. 整形外科等の外来・入院患者を対象に理学療法を実施する。 2. 同僚職員である理学療法士・助手、同ユニットで実習を行なう実習生に対して、技術紹介を行なう。 3. 患者家族に対して、退院後のリハビリテーションが継続できるよう支援を行う。 また、前任が取組みを開始した患者評価記録導入のための評価用紙の改善、評価方法の指導などを行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 牽引機、温熱療法機各種(マイクロ波、短波、ウォームパック、超音波)、ボール等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理学療法ユニットに5名在籍する。その内訳は、責任者PT2年目20歳代後半女性、その他は20歳代前半経験は全員1年半以下。他にアシスタントPT1名、助手1名	5) 業務使用言語 ◎ ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験 実務経験 3年以上 理由: 指導上最低限必要な経験年数	
理学療法士 理由: 指導上必要な資格		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 3日

要請番号(JL 239 - 09 - B - 07)

調査者名: 門倉 孝行

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 理学療法士 (コード 5403) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			2	22 / 3
	3			/	

プログラム番号・名 23999999999999999999 プロジェクト名
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国際協力庁 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of International Cooperation (SETCO)
	2) 配属先名 (日本語) ガブリエラ アルバラード リハビリセンター (英語) Municipal Rehabilitation Center "Gabriela Alvarado"
	3) 任地 エル・パライソ県ダンリ市 首都(テグシガルバ)から 東 方向 70 Km 主要都市(テグシガルバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本センターは小児から老人まで障害を持つ貧困層の人々が無料で治療を受けられることを目的とした通院施設で、1993年に設立されたNGO施設である。2006年には日本の草の根無償資金協力により建物が建設された。一日平均50名の患者に対応している(午前8時から午後3時)。年間予算は約US\$15,000(政府等からの援助)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本センターは周辺地域から多くの患者を受け入れており、障害を持つ人々のために計画・目的をもって活発に機能している。配属先の理学療法士は、大学の理学療法学科を卒業し、本センターで実務経験を積んだ中堅であるため、ある程度の知識はある。しかし知識や経験は限定的なもので、新しい技術の習得や患者の症状に即した治療法の改善や見直し、更なる技術向上が必要とされており、本要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現在、配属先の理学療法士が行っている患者に対する治療等について状況を確認し、必要に応じて助言・改善を行う。 2. 配属先の理学療法士に対して、新しい治療方法についての紹介や助言をする。 3. 配属先スタッフと協力して患者のリハビリ訓練内容についての改善・見直しを行う。 4. 小児に対する機能訓練の内容の見直しおよび支援を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 平行棒、水治療バス、超音波治療器、電気治療機器、車椅子、パラフィン、等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理学療法士 2名 女性 40代	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由:	
	理由:	理由: 経験年数がある同僚に指導を行うため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号(JL 239 - 09 - B - 08)

調査者名: 門倉 孝行

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 理学療法士 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年	1	22 / 1
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)		○1年	2	22 / 3
			○ヶ月	3	/

プログラム番号・名 23999999999999999999 プロジェクト名
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国際協力庁 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of International Cooperation (SETCO)			
	2) 配属先名 (日本語) エミリアデクイル特殊教育学校 (英語) Special Education School Emilia D'Cuire			
	3) 任地 アトランティダ県ラセイバ市 首都(テグシガルバ)から 北 方向 437 Km 主要都市(サンベドロスーラ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1986年に設立された非営利教育施設。16人のスタッフにより、言語指導、理学療法、多動性障害による学習障害児教育、脳障害児教育、ダウン症児教育、水治療を224人の生徒に対して行っている。市役所、ラ・セイバ市の企業、児童の家族会の資金援助、執行部による資金調達活動などにより集められた資金により運営されている。1990年代に養護職種の隊員が派遣された。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 特別支援教育の歴史は比較的長いものの、経験に頼った教育が行われている側面が大きく、学校の執行部は更なる充実を目指している。その中で特に水治療に関して、配属先では、これまでの経験や各方面から情報を得て、障害児に対して効果がある理解しているが、以前市民ボランティアによる水治療が行われていたのみで、現在十分な治療ができずにいる。配属先は技術的な方法を学び水治療の効果を特別支援教育に最大限活かすことを希望しており、本要請に至った。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 脳障害児童に対して水治療を実施し、同僚およびその家族に水治療についての助言を行う。 2. 様々な知的障害者施設の療法士に対して水治療の助言を行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 円形プール (INTEX 7.2×1.52メートル)			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導員 女性14人 男性2人 中学校卒 30~50代	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: ・理学療法士 ・実務経験(水中療法含む) 理由: 水治療の指導を行うため			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		H	N	×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地況域	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)				

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 4 日

要請番号(JL 239 - 09 - B - 40)

調査者名: 門倉 孝行

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ホンジュ ラス	職種 理学療法士 (コード 5403)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Physical Therapy			2	22 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 プロジェクト名
 保健医療サービス改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国際協力庁
 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of International Cooperation (SETCO)

2) 配属先名 (日本語) 脳障害リハビリセンター
 (英語) Rehabilitation Center for Cerebral Palsy

3) 任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルバ市
 首都(テグシガルバ)から 中心 方向 0 Km
 主要都市(テグシガルバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 障害児を持つ保護者達によって1986年に設立されたNGOで、脳性麻痺児童・青少年280名(7ヶ月から30歳)を主たる対象とする療育センターである。児童の社会参加や就労を可能とすることを目的としており、年齢別のクラス編成を中心にした早期機能訓練、理学療法、言語療法、音楽療法、作業訓練および教育などのプログラムを実施している。年間予算は約US\$179,000(政府等からの援助)。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 脳障害を持つ児童・青少年に、教育・治療・職業訓練の3つの分野を実施している。治療分野については理学療法、言語療法、水療法、作業療法、音楽療法、を行って来た。1999年から2代のシニア海外ボランティア(特殊教育)と、1名の青年海外協力隊員(養護)が活動を行ってきた。これまでのボランティアは、音楽・体育の授業を通じた技術支援を行い、高い評価を受けている。今回は、リハビリの側面から理学療法分野の専門知識・技術向上の必要性があり、本要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容
 ・同僚に、小児治療の専門知識および技術の支援を行い、技術レベルの向上を図る。
 ・小児治療に対する、治療法の見直し・改善および助言を行う。
 ・同僚と協力し、家族指導の実施・導入を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 教室、音楽楽器、体育用具、遊具、運動場等、水治療バス

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員41名(うち教員14名)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: _____
 ・経験 実務経験 4年以上
 理由: 業務遂行上必須
 ・理学療法士
 理由: 小児も多く含まれるため
 ・小児領域経験者

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 23 日

要請番号(JL 245 - 09 - B - 01)	調査者名: 下藤実
------------------------------	-----------

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 理学療法士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Physical Therapy			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 2458888888888 プロジェクト名 弱者救済支援プログラム
 その他

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) イダルゴ州政府 (受入機関名)(英語) Governmento of the state of Hidalgo
	2)配属先名 (日本語) アカソチラン市家庭総合開発局リハビリセンター (英語) Primary units of rehabilitation, Municipality of Acaxochitlan
	3)任地 イダルゴ州アカソチラン 首都(メキシコシティ)から 北東 方向 170 Km 主要都市(イダルゴ州パチューカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 家庭総合開発局は、地域住民、特に貧困層や弱者支援を目的とした社会福祉事業を展開しており、診療所での医療やリハビリセンターでの障害者支援サービスの実施のほか、衣料品提供や食糧配給等を主な業務としている。2009年3月に新しく州内にオープンしたリハビリセンターは、今年度州政府のリハビリ部門の管轄の下運営していく事が決定した。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2009年6月に帰国した青年海外協力隊員(理学療法士)が、本来業務の空き時間を利用してアカソチラン診療所内のリハビリ施設に協力していたが、同施設が今年度州政府公認リハビリセンターになったことから、同隊員の指導を受けていた診療所関係者、患者や保護者などがボランティアの要請を陳情し、2008年11月に当選した新市長が州政府に取り次いだ。同隊員は、診療所の看護師(リハビリ業務経験なし)と共に施設の立ち上げから関わり、治療に必要な機材製作なども指導した。
	2)期待される具体的業務内容 リハビリセンターの運営が軌道に乗るよう協力する。また、正規の資格を持たない理学療法士に技術指導するとともに、患者(小児中心)やその家族に計画的なリハビリ指導が施されるようにする。 1. リハビリセンターにおいて、患者の評価や治療計画の立て方をカウンターパートに指導する。 2. リハビリセンターの他職員と協力しながら、よりよいリハビリサービスの向上に協力する。 3. イダルゴ州内のセラピストを対象とした講習会を企し、実施する。

要	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 セラピーマット、セラポール、立位保持具、在保持具、歩行器、ロフトランド杖、輪投げ、その他簡単なゲームや教育用玩具等。今後、州から超音波や低周波等の物理療法器具等が導入される予定。
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長:医師(現在求人中) 同 僚: 理学療法士(看護師、女性、30歳代) 言語聴覚士 1名 特殊教育の教師 1名

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (V/N:) □ (V/N:)
	・性別 女性	性別理由: 配属先要望	
	・経験 実務経験 2年以上	学歴理由:	
	・理学療法士	経験理由: 小児から大人までの患者に対応する	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(高地温帯気候) 気温(0~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 23 日

要請番号(JL 251 - 09 - B - 07)

調査者名:野本 正美調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パナマ	職種 理学療法士 (コード 5403)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			3	22 / 3	

プログラム番号・名 2510000000002 プロジェクト名
 経済社会の持続的成長のための人材育成プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 特別養護庁
 (受入機関名)(英語) The Panamanian Institute of Special Rehabilitation (IPHE)

2) 配属先名 (日本語) 特別養護庁ペノノメ支部
 (英語) The Extension of IPHE in Penonome

3) 任地 コクレ県ペノノメ市
 首都(パナマ市)から 西 方向 149 Km
 主要都市(ペノノメ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は、1951年に設立された障がい者のための特殊教育・訓練を行う行政機関。2004年より教育省と連携した統合教育計画が導入され、学校を中心とした地域リハビリテーション(CBR)に力を入れるとともに、各特別支援施設においてもリハビリサービスを提供している。対象年齢は0~18歳。年間予算は約\$1,600千。2008年1月よりJOCV(理学療法士)がチリキ支部にて活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先では、障がい児に対し地域への社会参加を促進させるべく、施設内でのリハビリテーションに加え、地域リハビリテーション(CBR)を実施しているが、人数・技術ともに不足しており、効率的・効果的なりハビリ提供への支援を目的として本要請が提出された。また、日本の技術・手法の紹介による新技術の習得にも期待されている。配属先管轄地域で障がいを持った生徒は約1050名、理学療法を提供した患者数は年間約800名(2008年度統計)。アントン支部では乗馬療法、公共温泉プールを利用した温泉療法なども行っている。現在、他地方支部へのJOCV2名(職種:作業療法士)を要請中であり、JOCV間の連携も期待される。

2) 期待される具体的業務内容
 特別養護庁のペノノメ支部並びにアントン支部の特別支援施設に所属し、主に以下の活動を行う。
 1. 小児(主に肢体不自由、脳性麻痺、精神遅滞など)に対する理学療法の提供
 2. 同地域管轄の保健所、小学校への巡回訪問への同行を通じた理学療法の提供及び個別プログラムの策定
 3. 日本の理学療法の技術・手法の紹介による同僚等の技術向上への支援
 4. 義肢・装具の作成に係るアドバイス
 ※基本的な活動時間は平日午前7時~午後3時

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 電話機、FAX、ボール、ベッド、平行棒、歩行訓練用階段、巡回用車両(公共機関バスなどの利用有)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ペノノメ支部: 理学療法士2名(女性、40歳代・経験18年、20歳代・経験4年)、臨床心理士2名、ソーシャルワーカー アントン支部: 理学療法士(女性、20歳代、経験5年)、臨床心理士、ソーシャルワーカー	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--------------------------------------	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 ・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 同僚が大卒のため
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 助言なども期待されているため
 ・理学療法士 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 x
-----------------------------------	-----	----	-----------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(20~35) ℃位) 電気安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 7 日

要請番号(JL 257 - 09 - B - 02)		調査者名: 竹前 雅子		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
セントル シア	職種 理学療法士 (コード 5403) 指導科目	○ 新規 ○ 1年 ○ 2ヶ月	◎ 2年 ○ 1年 ○ 2ヶ月	1 22 / 2
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			2 / 3 /
プログラム番号・名 2578888888888		プロジェクト名		
社会的弱者支援				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture			
	2) 配属先名 (日本語) 特別教育ユニット (英語) Special Education Unit			
	3) 任地 サンズーシー(カストリーズ) 首都(カストリーズ)から 方向 0 Km 主要都市(カストリーズ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は特別教育全体を統括する部署で、年間予算は約9,500万円である。公立の特殊教育施設が4校あり、乳幼児から18歳までの発達遅滞、ダウン症、自閉症等の児童、生徒の教育を担う。軽度の発達障害児は普通学級や校内の特殊学級で支援している。外国からの援助は個々の施設によって様々であるが、器具、遊具類の寄付などがある。以前は養護隊員がドナタスクールに、PT隊員がスフレリハビリセンターに配属されていた。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国内には公立、私立の特別教育施設が複数あるが、専門的な教育を受けた教員が不足しており、十分なケアや知育ができない状況にある。また、国内には作業療法士の養成機関や制度はなく、外国で資格を取得した者が施術を行っていたが、現在はJICAボランティアのみが活動している状況にある。特別教育ユニットでは、教員、保護者の意識向上を図り、子供に必要な支援体制を強化したいという意向があり、ボランティア派遣の要請となった。特に、卒業後、社会参加が可能な環境には程遠い状況であるため、作業療法を通じて、この面の強化を図っていく方向にある。			
	2) 期待される具体的業務内容 理学療法士、養護隊員と協力して、以下の活動を行う。 (1) 国内の特別教育施設を巡回し、児童・生徒の障害の評価、療法プログラム策定、記録の作成を行う。 (2) 特別学校の教員や保護者を対象に、学校や家庭でできる支援方法に関する資料作成やワークショップを実施する。 (3) 国内の職業訓練関連施設の連携強化や、職員や保護者の意識向上などを含めた就労支援を行う。 (4) 在宅障害児・者の社会参加(通学、就労)を目的として、在宅訪問支援を行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各教育施設による。積み木やパズルなどの玩具類、セラピーボール、タンブルフォームチェア、立位保持装置など。			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 特別教育担当オフィサー(男性、30歳代、言語療法士) 各教育施設の教員(男女、30~50歳代) 保護者やボランティアなど	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経歴理由: ・理学療法士 理由:療育を担当するため 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車				×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概 況	気候(熱帯、亜熱帯) 気温(20-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
地 域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 7 月 20 日

要請番号(JL 318 - 09- B - 01)

調査者名: 中野 直美 調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 理学療法士 (コード 5403) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3

プログラム番号・名 3188888888888 プロジェクト名 その他

1) 受入省庁名(日本語) ヒビハバ市役所
(受入機関名)(英語) JIPIJAPA MUNICIPAL OFFICE

2) 配属先名 (日本語) ヒビハバ市慈善財団リハビリテーションセンター
(英語) REHABILITATION CENTER - JIPIJAPA MUNICIPAL SUPPORTING FOUNDATION

3) 任地 マナビ県ヒビハバ市
首都(キト市)から 南東 方向 400 Km
主要都市(マンタ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
慈善財団では社会福祉および医療プログラムの実施などを行っている。ヒビハバ市とその周辺の地域は、脳性麻痺、精神遅滞、運動障害などの障害者に対するサービスが遅れており、マナビ県南部の障害者への支援の質を高めたいとして、2002年にリハビリテーションセンターが開設された。2009年7月現在のリハビリテーションセンター職員数は4名、来所者数は小児から成人まで、約30名/日。年間予算は1万7千米国ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
配属先に来所する小児患者は脳性麻痺、精神運動発達遅滞、足部の変形、などが多く、成人は慢性期の脳血管障害、骨折、加齢による関節痛などである。2007年9月よりJOCV(理学療法士)が活動中(2009年9月まで)。同JOCVは、同僚理学療法士への指導もかね、患者評価を共に行い、治療方針を決定しているが、ほとんどの小児患者に対応している。また、展示物の作成、患者や家族への指導を行っており、同僚理学療法士の評価手法やセンターのサービスも向上してきている。それらを定着させ、かつ2009年7月の大幅な施設やシステムの拡大により、新たな問題や人材不足も予測されることから、後任ボランティア派遣が要請された。

2) 期待される具体的業務内容
配属先スタッフ(理学療法士、言語療法士、助手)と協力しながら、次の業務を行う。
1. 同僚及び実習生に、患者の生活の質向上(QOL)を念頭に置いた治療・サービスのあり方を助言する。
2. 小児患者に対し診療を行なう。治療方針については、同僚理学療法士とともに決定する。
3. 同僚理学療法士に対する技術指導を行なう。治療のほとんどがマッサージであるため、機能的な改善や日常生活動作へのアプローチに関して指導・助言を行なう。
4. 保護者に対し、家庭での介護やリハビリテーション方法について助言・指導を行なう。
*なお、人材不足が顕著であるため、マンパワー的な活動も行なう必要がある。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
治療ベッド4、マット1、電気刺激器1、超音波器1、磁気短波器1、温熱コンプレッサー1、マッサージ器1、小児用リハビリ玩具(座位保持装置、歩行器、下肢装具)、セラピーボール、平行棒

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 理学療法士、男性、40歳、実務経験16年 スタッフ: 言語療法士1名、助手1名、秘書1名 実習学生の受入も行なっている。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資格条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
学歴理由: _____
経験理由: 同僚への指導が求められているため
理由: _____
理由: _____

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 27 日

要請番号(JL 424 - 09 - B - 05)

調査者名:加藤 眞佐美

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 理学療法士	○新規 ●交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			3	22 / 1

プログラム番号・名 4240000000005 プロジェクト名
 障害者支援プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development
	2)配属先名 (日本語) カラクケアセンター (英語) Karak Care Center
	3)任地 カラク 首都(アンマン)から 北 方向 100 Km 主要都市(カラク)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ヨルダン政府による障害者支援は、社会開発省障害者関連担当局によって「施設型」を中心に行われている。施設には、養護学校(知的障害児中～軽度)、職業リハビリテーションセンター、障害者入所施設の3種類があり全国に点在している。カラクケアセンターは国内2か所にある入所施設のうちの一つである。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本センターには幼児期から成人期の発達障害および後遺障害児者約120名が入所している。その内訳は、重複障害と知的障害(軽度域)が共に30%、知的障害(中度域)そのうち約80%の入所児者は家庭生活が困難なため、施設生活が長期にわたっている。障害当事者の視点からの適切なリハビリテーションを実施するために、チームアプローチを通じた取り組みを行っている。理学療法士には技術移転のみならず、広い視野を持ったリハビリテーションプログラムの構築が期待されている。複数職種によるボランティアのグループ的派遣で、より効果的なチームアプローチの継続を目指す。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 効果的なチームアプローチを目的とした、ケースカンファレンスの継続した実施 2. 入所者および地域の障害者の生活の質の向上を目的とした、障害当事者の視点によるリハビリテーションプログラムづくり 3. センターが地域に根ざしていくための、地域の障害者との連携の構築		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種運動療法機器		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理学療法士(40代 男性)1名 理学療法アシスタント(30代 女性)1名	5)業務使用言語 ● アラビア語 () ○ 英語 ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 専門学校卒 保健医療	学歴理由:大卒が一般的であるため
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由:主な活動を進めるための経験
	・理学療法士	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(地中海性) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 19日

要請番号(JL 424 - 09 - B - 06)

調査者名:加藤 眞佐美

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 理学療法士 指導科目	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3
				年 月 日	から

プログラム番号・名 4240000000005 プロジェクト名 障害者支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 社会開発省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development

2) 配属先名 (日本語) ジェラシュ ケアセンター
 (英語) Jerash Care Center

3) 任地 ジェラシュ
 首都(アンマン)から 北 方向 50 Km
 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ヨルダン政府による障害者支援は、社会開発省障害者関連担当局によって「施設型」を中心に行われている。施設には、養護学校(知的障害児中～軽度)、職業リハビリテーションセンター、障害者入所施設の3種類があり全国に点在している。ジェラッシュケアセンターは国内2か所にある入所施設のうちの一つである。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 本センターには、幼児期から成人期の発達障害および後遺障害児者約200名が入所している。その内訳は、重症心身障害児者、肢体不自由・知的障害児者、知的障害児者(行動障害を含む)がそれぞれ50名ほどで、その内約75%の入所者が家庭生活が困難なため、長期間の施設生活を送っている。障害当事者の視点からの適切なリハビリテーションを実施するために、チームアプローチを通じた取り組みを行っている。理学療法士には技術移転のみならず、広い視野を持ったリハビリテーションプログラムの構築が期待されている。複数職種によるボランティアのグルーピング的派遣で、より効果的なチームアプローチの継続を目指す。

2) 期待される具体的業務内容
 ・障害当事者の視点に立った、入所者(重荷重症心身障害児者と肢体不自由児者)に対する効果的かつ継続的なリハビリテーション支援
 ・障害当事者の視点に立った、入所者に対する適切な個別支援プログラムの作成と実施
 ・コメディカルスタッフ間の情報共有と連携の構築

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 理学療法機器

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 理学療法士 男性 30代～40代 3名

5) 業務使用言語
 ◎ アラビア語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____

・学歴 大卒 学歴理由: _____

・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 実務の経験が要求されているため

・理学療法士 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(地中海性気候) 気温(0-35℃位) 電気安定 不安定 なし)
 況域 電話インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 21 日

要請番号(JL 463 - 09 - B - 14)

調査者名: 神谷哲郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
エジプト	職種 理学療法士 (コード 5403)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			3	22 / 3	

プログラム番号・名: プロジェクト名 障がい者支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity (MOSS)
	2) 配属先名 (日本語) 社会連帯省ポートサイド支局リハビリテーション部 (英語) Rehabilitation Department, Port Said Branch, MOSS
	3) 任地 ポートサイド 首都(カイロ)から 北東 方向 224 Km 主要都市(ポートサイド)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ポートサイド支局リハビリテーション部は、ポートサイド地区の障がい者支援行政を担っている。障がい者支援を地域で担うNGOへの活動補助金提供や技術支援などをおこなっている。赴任後1年間程度活動をする予定のポートリハビリテーションセンターには長年にわたりJICAボランティアが派遣されており(下記参照)、また、草の根人間の安全保障無償資金協力で、医療用ベット、リハビリ機材が供与される予定。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ポートサイドリハビリセンターには、10年に渡り、技師器具作製、理学療法士、作業療法士を派遣しており、ポートサイド社会連帯省、地域住民からの評価は高い。その成果を踏まえ、右センターのみならず、他センターにおいてもリハビリプログラムの適切な導入を促進していく必要がある。そのため、巡回型によるリハビリ指導を担う理学療法士の派遣を要請してきた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 赴任後1年間は、ポートサイドリハビリテーションセンターにて理学療法治療にC/Pとあたる。 2. 社会連帯省ポートサイド支局管轄のリハビリ施設及び病院の現状把握調査を行う。 3. リハビリ施設、病院と連携し理学療法にかかるワークショップの企画、実施を行う。 4. 社会連帯省ポートサイド支局に対して、活動のフィードバックを行う。 5. 障がい者支援JOCVがチームとして取り組んでいる研修活動やテキスト作り等にも関わることとなる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ホットパック、低周波治療器、能動型自動間欠牽引装置、エルゴサイザー、チルトテーブル、リハトレッド等		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経歴理由:	リハビリ施設の立案にも関与するため	
理由:	指導対象者が理学療法士のため		
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概況 気候(地中海性気候) 気温(0-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 2日

要請番号(JL 548 - 09 - B - 22)	調査者名: 酒井 晋
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 理学療法士 指導科目	○新規 ◎交替 4代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			2	/
				3	/

プログラム番号・名 548000000007 プロジェクト名 保健システム強化プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 保健社会福祉省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Social Welfare(Zanzibar)

2) 配属先名 (日本語) ムナジモジャ病院
 (英語) Mnazi Mmoja Hospital

3) 任地 ザンジバル(ウングジャ島)
 首都(ダルエスサラーム)から 北 方向 80 Km
 主要都市(ストーンタウン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同病院はザンジバル(ウングジャ島)唯一の国立病院で、入院外来部門(一般内科、外科、整形外科、神経内科、産婦人科、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、歯科)、臨床検査部門、リハビリテーション部門(作業療法含む)などで構成されている。ベッド数は約400床、約540名のスタッフが勤務し、年間予算は約90万円。ハード面を中心に欧州や米国からの援助を受け、それら援助国からのスタッフや研修生も受け入れている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ザンジバルにおいて理学療法士は深刻な人材不足の状況に陥っており、現在、定年退職後の理学療法士1名が同病院の嘱託スタッフとして勤務しているのみである。よって、島内全域から集まる患者への治療は2008年5月より活動中のJOCVが中心となって行っている。現在、現地の人材確保の目処が立っておらず、状況が好転するまでの間、理学療法士が不在とならないよう継続した支援が必要なことから、後任の要請に至った。今後、状況が好転した場合には、現地理学療法士と協働し、診療サービスの向上やCBR (Community Based Rehabilitation) 活動にも取り組んでいくことが求められている。

2) 期待される具体的業務内容

- 小児から高齢者までの幅広い外来・入院患者に対する治療計画の作成と治療の実施。
- リハビリテーション部門の環境整備や改善の実施。
- リハビリテーション部門の機器の保守管理の実施。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 治療器: 低周波 Dynatron438 (Holland)、超音波 Dynasound811、赤外線 Infra-redlights EMS (England)、Exercise bike、遊具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル リハビリテーション部門 理学療法士、作業療法士、看護師、義肢装具士、衛生管理員など計20名(年齢30~50歳)	5) 業務使用言語 ◎ スワヒリ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経歴理由: _____

・理学療法士 理由: 業務上必要な為
 ・実務経験(小児の治療経験含む) 3年以上 理由: 配属先からの提示条件

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(海洋性気候) 気温(25-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 2 日

要請番号(JL 548 - 09 - B - 23)

調査者名: 酒井 晋

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 理学療法士	○新規	●2年	1	22 / 3
	指導科目			2	/
ア	職種(英) Physical Therapy	●交替	○1年	2	/
	指導科目(英)			3	/
		2代目	○ヶ月	3	/

プログラム番号・名 5480000000007 プロジェクト名 保健システム強化プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 首相府地方自治省 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office Regional Administration and Local Government
	2) 配属先名 (日本語) ドドマ州立病院 (英語) Dodoma Regional Referral Hospital
	3) 任地 ドドマ州ドドマ 首都(ダルエスサラーム)から 西 方向 400 Km 主要都市(ドドマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同病院は内科、外科、整形外科、産科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科、理学療法科、義肢装具科などがある総合病院でベッド数は280床、約1,200名のスタッフが勤務している。 年間予算は約4,800万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同病院の理学療法科では理学療法士1名とアシスタント1名の計2名で患者の治療にあたっているが、1日あたり10~15人の患者数に対して十分な対応ができていない状況である。 なお、同病院では理学療法士の確保が難しく、豊富な経験や知識をもったスタッフが院内に不足している。よって、他のスタッフと協働し実際の治療に携わることができるJOCVの派遣要請を受け、初代JOCVが2009年3月より活動中である。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 患者への理学療法治療。 2. 理学療法診療に係る質の向上を目指した提案と改善。 3. 研修生への実地トレーニングの実施。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 牽引器機、プーリー、マットレス、平行棒、治療用ベッド、鏡、エルゴメーター、肋木、重錘		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理学療法士 男性40歳代(経験24年) アシスタント 女性40歳代 研修生	5) 業務使用言語 ● スワヒリ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 配属先からの提示条件 理由: 業務をする上で必要な資格 理由:		

資格条件	性別理由:	学歴理由:	経験理由: 配属先からの提示条件	理由: 業務をする上で必要な資格	理由:
------	-------	-------	------------------	------------------	-----

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(内陸性気候) 気温(15-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 20 日

要請番号(JL 463 - 09 - B - 13)		調査者名: 神谷哲郎				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等 年 月 から	
	指導科目			1		22 / 1
	職種(英) Social Work 指導科目(英)			2		22 / 2
			3	22 / 3		

プログラム番号・名 プロジェクト名 障がい者支援

1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity (MOSS)

2) 配属先名 (日本語) 社会連帯省ポートサイド支局リハビリテーション部
 (英語) Rehabilitation Department, Port Said Branch, MOSS

3) 任地 ポートサイド
 首都(カイロ)から 北東 方向 224 Km
 主要都市(ポートサイド)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ポートサイド支局リハビリテーション部は、ポートサイド地区の障がい者支援行政を担っている。障がい者支援を地域で担うNGOへの活動補助金提供や技術支援などをおこなっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ポートサイドでは、NGOに派遣されたJOCV(作業療法士、理学療法士、ソーシャルワーカー)への評価が高い。NGOでの活動は地域に根ざし障がい者へ直接裨益することができるが、活動先が一つのNGOに限定されること、地域社会、NGOとの連携の下で障がい者の地域参画を促す活動を行うことが難しいという課題がある。また、NGOで活動するJICAボランティアの活動が障がい者支援行政に反映されるまでには至っていない。配属先では、ポートサイド地域で障がい者支援に取り組むNGOの活性化を図り、またワークショップ・研修等の企画立案を担うボランティアを要請している。

2) 期待される具体的業務内容
 1. ポートサイド地区の障がい者支援リソース(施設、機材、人材)確認調査を行う。
 2. リハビリテーション部が実施するソーシャルワーカーへのトレーニング活動の計画立案、プログラム内容改善に協力する(講師として実地指導をすることも求められる)
 3. 障がい者の視点にたち、家族や地域社会を巻き込んだアウトリーチプログラムの企画・実施に協力する。
 4. 障がい者支援分野ボランティアがチームで取り組む障がい者の地域社会への参画を促す活動(具体的には、生計向上への取り組み、障がい者支援施設間の交流会、障がい者ニーズ調査、運動療法や理学療養指導ワークショップ)にも参画することが求められる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 リハビリテーション部長
 リハビリテーション部専門員 1名(社会連帯省内でのC/P)

5) 業務使用言語
 ◎ エジプト語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 障がい者支援に係る現場経験が必要なため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輜 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(地中海性気候) 気温(0-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 6 月 20 日

要請番号(JL 463 - 09 - B - 15)

調査者名: 神谷哲郎

国名	職種/指導科目 (コード 5404)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エジプト	職種 ソーシャルワーカー	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Social Work			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 プロジェクト名 障がい者支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity (MOSS)
	2) 配属先名 (日本語) 社会連帯省ダミエッタ支局リハビリテーション部 (英語) Rehabilitation Department, Dameitta Branch, MOSS
	3) 任地 ダミエッタ 首都(カイロ)から 南 方向 270 Km 主要都市(ダミエッタ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 社会連帯省ダミエッタ支局リハビリテーション部はダミエッタ地区の4つのリハビリセンター、7つの障がい者支援 NGO、3つの障がい者のための職業訓練施設を所轄し、活動補助金提供や技術支援などをおこなっている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ダミエッタでは、NGOに派遣されたJOCV(作業療法士、養護、ソーシャルワーカー)への評価が高い。2008年1月より派遣中のJOCV(ソーシャルワーカー)は、配属先NGOで地域に根ざした障がい者支援を実施しているが、活動先が一つのNGOに限定されること、地域社会、NGOとの連携の下で障がい者の地域参画を促す活動を行うことが難しいという課題がある。また、NGOで活動するJICAボランティアの活動が障がい者支援行政に反映されるまでには至っていない。配属先では、ダミエッタ地域で障がい者支援に取り組むNGOの活性化を図り、またワークショップ・研修等の企画立案を担うボランティアを要請している。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. ダミエッタ地区の障がい者支援リソース(施設、機材、人材)確認調査を行う。 2. リハビリテーション部が実施するソーシャルワーカーへのトレーニング活動の計画立案、プログラム内容改善に協力する(講師として実地指導をすることも求められる) 3. 障がい者の視点にたち、家族や地域社会を巻き込んだアウトリーチプログラムの企画・実施に協力する。 4. 障がい者支援分野ボランティアがチームで取り組む障がい者の地域社会への参画を促す活動(具体的には、生計向上への取り組み、障がい者支援施設間の交流会、障害者ニーズ調査、運動療法や理学療法指導ワークショップ)にも参画することが求められる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル リハビリテーション部長 リハビリテーション部専門員 1名(社会連帯省内でのC/P)	5) 業務使用言語 ● エジプト語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 実務経験 4年以上 経験理由: 障がい者支援に係る現場経験が必要のため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(地中海性気候) 気温(0-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)